



(高校生向け)

大人になる前に 知っておきたいお金の話





- **金融経済教育推進機構**(通称:『J-FLEC』(ジェイフレック))は、特別の法律^(注1)に基づき**国の認可**を受け、**中立・公正な立場**から、**官民一体**で金融経済教育を推進する**唯一の公的機関**^(注2)です。
- 幅広い年齢層の国民の皆様に向け、一人ひとりのニーズに合わせた金融経済教育の機会をご提供しています。
特定の金融商品への**勧誘や誘導は一切行いません**。

(英) J-FLEC : Japan Financial Literacy and Education Corporation

(注1) 根拠法：金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律（2024年2月1日 改正法施行）

(注2) 金融庁所管の認可法人



目次

1
【はじめに】
金融リテラシー
ってなに？

2
【使う】
生活設計
(ライフプランニング)

3
【使う】
家計管理と
キャッシュレス

4
【貯める・増やす】
資産形成の基本
(長期・積立・分散)

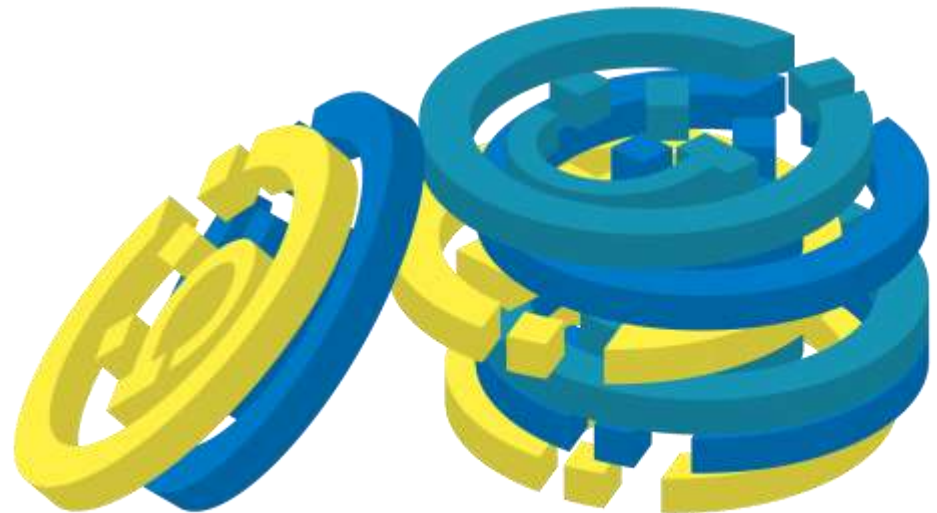
5
【備える】
社会保険と
民間保険

6
【借りる】
ローン・クレジット、
奨学金

7
【注意】
金融トラブル

1【はじめに】

金融リテラシーってなに？



○ 当てはまるものはありますか？



一人暮らし
がしたい



海外留学
がしたい



大きな家
に住みたい



起業して
社長になりたい



やりたい仕事
がある



- 金融リテラシーとは、経済的に自立し、より良い生活を送るために必要な『**お金に関する知識や判断力**』のことです。
- 金融リテラシーを育むことは安心した生活に繋がります。

金融リテラシーが高い人の特徴

- 家計管理がしっかりしている。
- 計画を立ててお金を準備しているので、やりたいことを実現しやすい。
- 緊急時の備えがあるので、危機(自身のケガや病気、不景気による収入減など)に強い。
- 詐欺や多重債務などの金融トラブルにあうことが少ない。
- **経済的に自立し、より良い暮らしを送ることができる。**



○ 18歳(成年)になると、未成年のときと何が変わるでしょうか。

18歳になったらできること

保護者の同意がなくても契約可能

- 携帯電話を契約する
- 一人暮らしの部屋を借りる
- クレジットカードをつくる
- ローンを組む



以下の行為は20歳から！

- 飲酒や喫煙
- 競馬、競輪などの投票券
をかう



重要!

18歳(成年)からは、未成年を理由とする契約の取消しは
できない(未成年者取消権は使えない)。

悪質商法や詐欺のような契約には注意。

正しい金融リテラシーを身につけることが重要です！

- 『契約』とは、『法律上の責任がともなう約束』のことです。
- 契約は、自分と相手が合意すれば成立します。

(例) 売買契約

- 皆さんがお店で商品を買ったり、お店が商品を売ったりするときの約束を、売買契約といいます。
- 契約が成立すると、買う人と売る人はお互いにお金を支払ったり、商品を渡したりしないといけません。

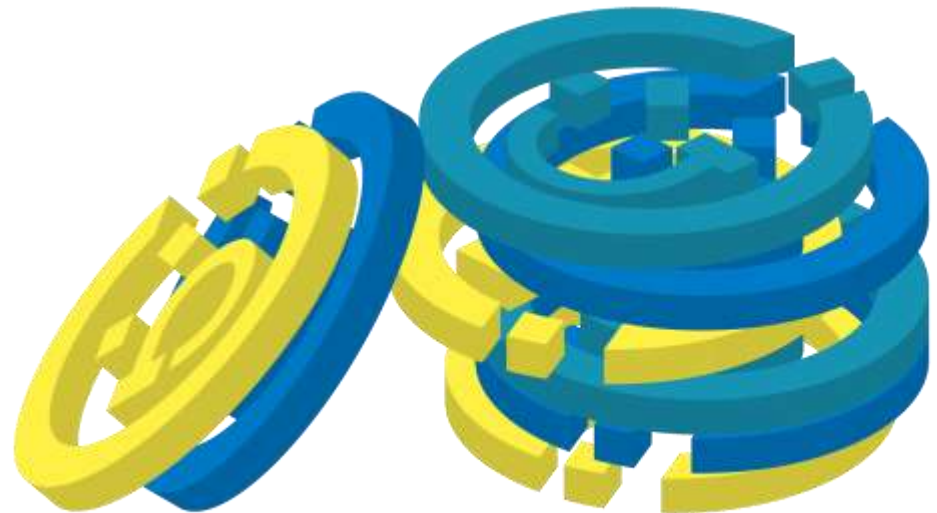


売買契約が成立！

『一方的にこの約束をやめることはできない』ので、
買い物をするときにはよく考えることが重要です！

②【使う】

生活設計
(ライフプランニング)



- 「将来どんな人生を送りたいか」についての構想を描くことを『生活設計(ライフプランニング)』といいます。

どんな仕事をしたい？

独身？ 結婚？

子どもは？

何歳まで働く？

どこに住む？

どんな暮らしをしたい？

いま

実現したいこと、ほしいものは？

○『職業や働き方、稼ぎ方は多種多様』です。

雇用される

- 会社員
(正社員、派遣社員など)
- 公務員
- アルバイト、パート など

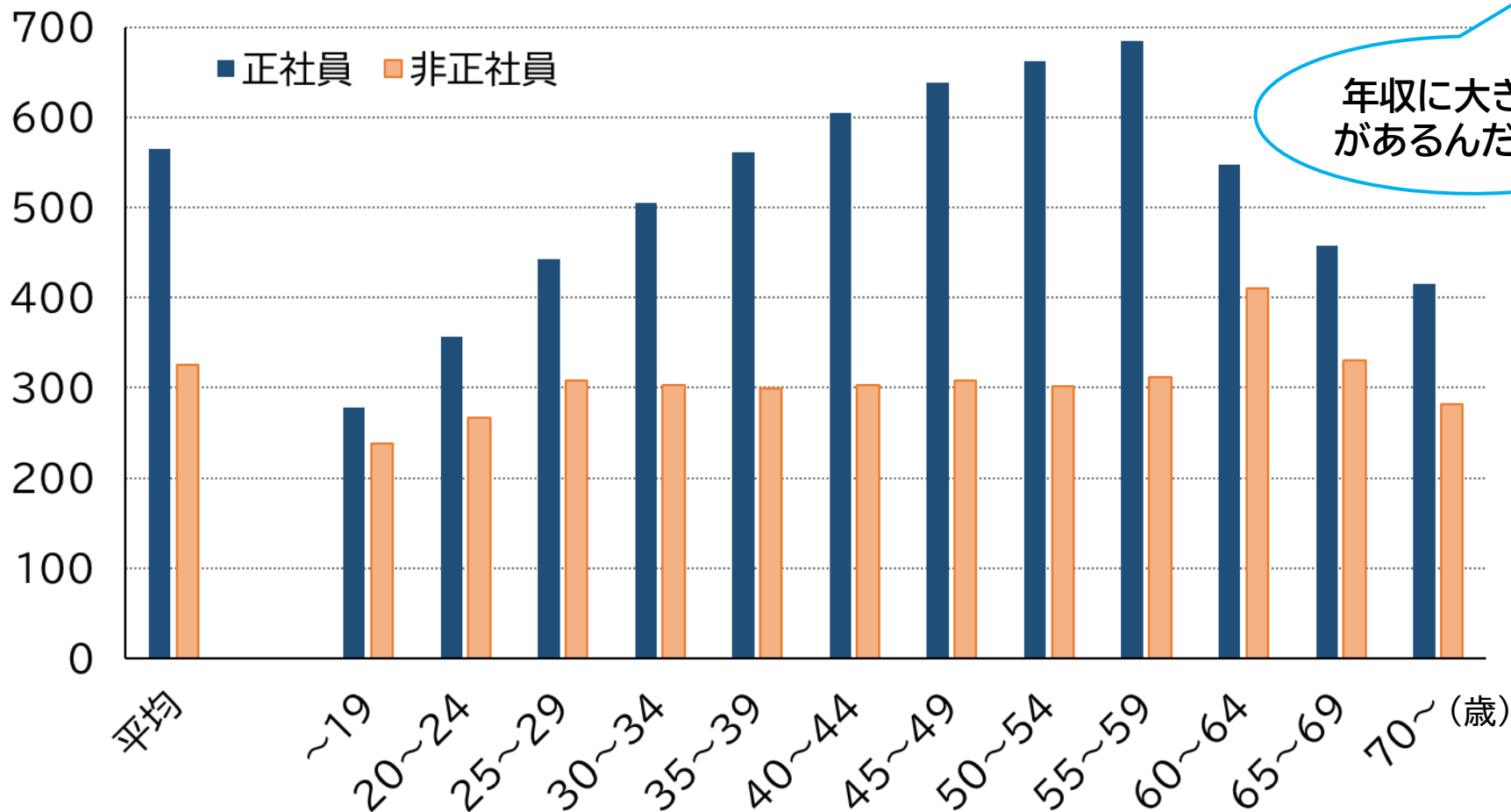
それ以外

- 家業などを継ぐ
 - 起業する
 - フリーランス^(※) など
- (※)自身の経験や知識、スキルを活用し、
案件ごとに収入を得ている人
デザイナー、YouTuber、プログラマーに多い



年収に大きな差
があるんだなあ。

年額(万円)



推定年収＝「きまって支給する現金給与額」×12ヶ月＋「年間賞与その他特別給与額」として試算
(出所)厚生労働省「令和6年賃金構造基本統計調査」



- ライフイベントによって大きな支出を伴うことが多くなります。
- 将来のライフイベントにかかる『必要金額をイメージ』しましょう。
- また、『想定外の支出もあり得ることをイメージ』しましょう。

ライフイベントに必要な金額(費用)の例



結婚

挙式・披露宴
新婚旅行等
約300万円
～500万円

自動車

国産大衆車
約100万円
～400万円
※数年程度で
乗り換えあり



教育費

幼稚園～
大学生まで
約800万円
～2,500万円
※公立か私立か
で差が大きい

自宅購入

新築戸建て
約3,500万円
～5,000万円



老後の 生活費

個人差が
非常に大きい
月額平均
約26万円

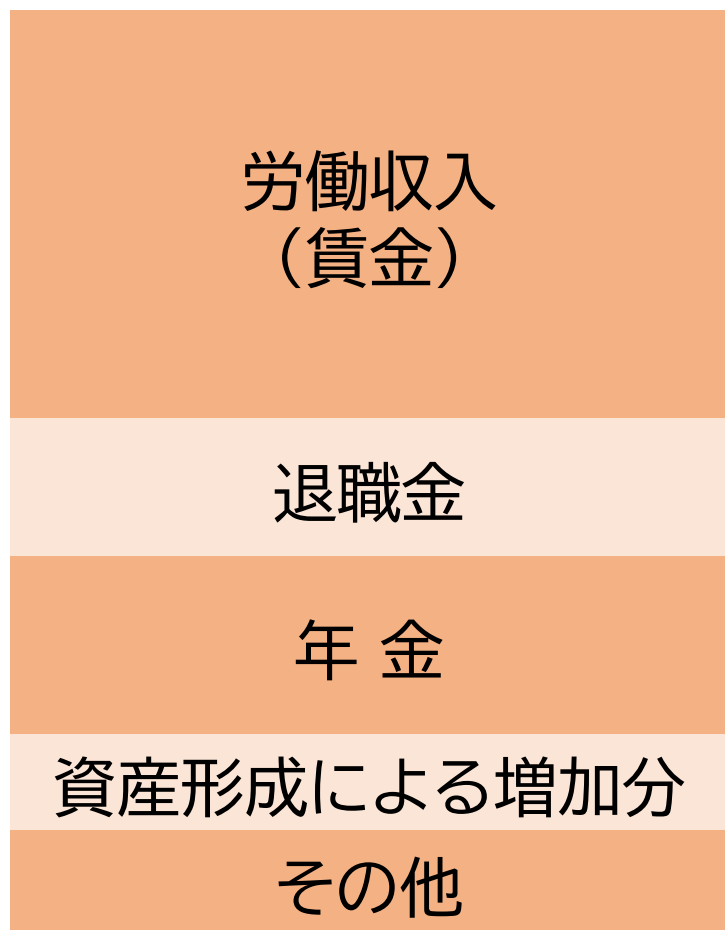
望まない 想定外の 緊急支出

ケガや病気、
身内の不幸、
被害者への
賠償など



○『生涯の収入と支出のバランスをとる』ことが大切です。

<生涯総収入>



<生涯総支出>



※図は生涯総収入と生涯総支出の一例です

○ シミュレーションを使って実際にライフプランを立ててみましょう。

金融庁提供 ライフプランシミュレーター

現在のご自身やご家族の収入・支出などの情報や将来の計画を入力することで、将来の家計収支をシミュレーションし、結果をグラフで確認することができます。

金融庁 ライフプランシミュレーター

検索



ご自身について教えてください

年齢

30

歳

次の4/1時点の年齢を入力してください。まだ、就労していない場合は就労開始年齢を仮定して入力してください。

職業

会社員・公務員（契約社員含む）

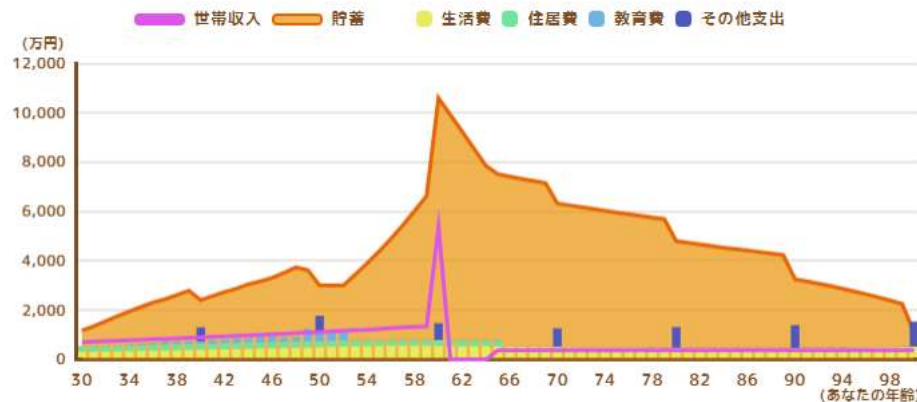
まだ就労していない場合は就労を仮定して入力してください。

年収 または
年金額（年額）

400

万円

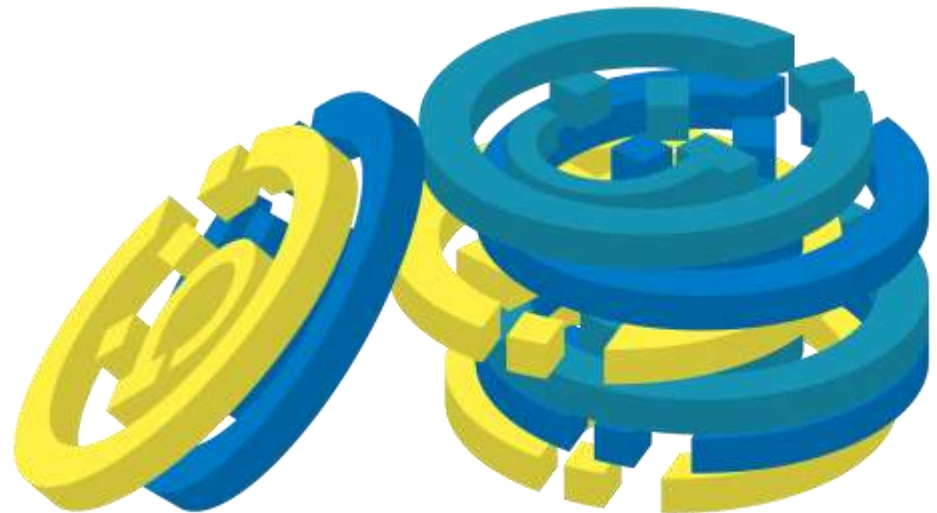
保険料や税金を差し引く前の総支給額を入力してください。年金の場合は手取り額を入力してください。（65歳以降も働く場合、その収入は「その他（継続）収入」へ入力してください。）





③【使う】

家計管理とキャッシュレス

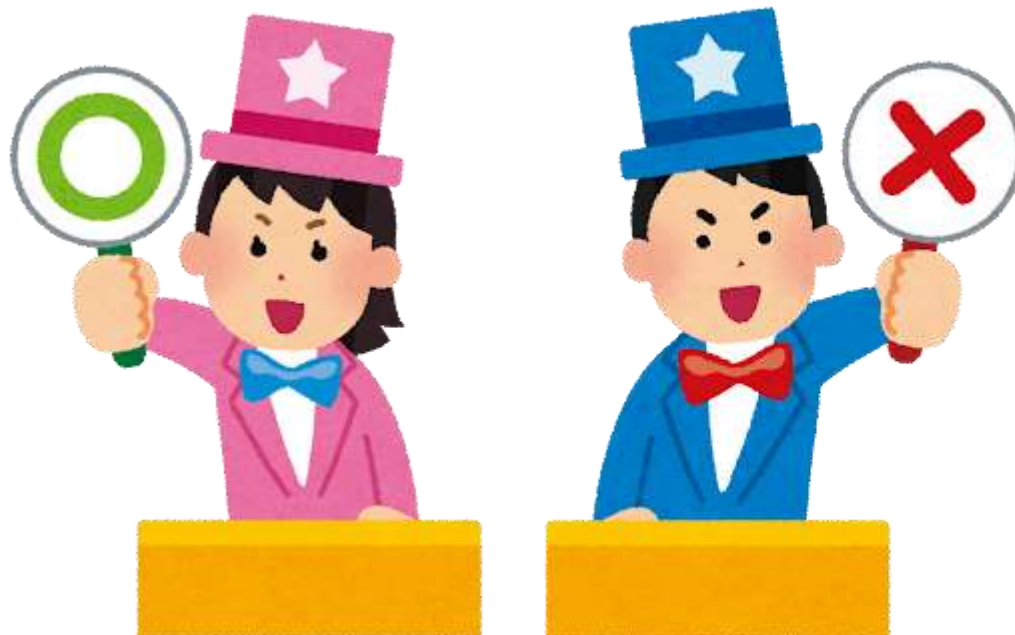




クイズ



就職先から給料は月20万円と言われた。毎月20万円までなら使って良い。○か×か？

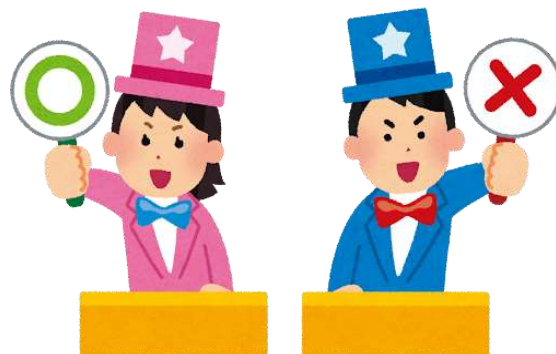




答え

×

月のお給料が20万円でも、そこから税金や社会保険料が引かれるため、20万円がまるごと使えるわけではありません。
社会保険料の仕組み、実際にいくら使えるかについて
このあと学んでいきましょう。



- 給与明細から『**手取り収入** ÷ **可処分所得**』を把握し、その範囲内に支出を収めることが基本です。

給与明細の例

金額は概算 千円未満四捨五入(単位:円)

支給	基本給	時間外手当	通勤手当	総支給額
	200,000	10,000	10,000	220,000
控除	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	社会保険料計
	1,000	10,000	20,000	31,000
	所得税	住民税	介護保険	税額計
	2,000	7,000	介護保険は 40歳から納付開始	9,000

社会保険
の仕組み
については
詳細後述

非消費支出

可処分所得

総支給額 - (社会保険料 + 税金) = **手取り収入**

220,000 - (31,000 + 9,000) = **180,000円**



- 普段生活をするうえで、収入と支出のバランスを管理することを『家計管理』といいます。
- 『支出は収入の範囲内に収める』ことが重要です。

高校生の場合

収入

小遣い
お年玉
アルバイト代



支出

参考書・雑誌 洋服
友人との遊び ゲーム
など





大学生の場合

収入

仕送り
アルバイト代
奨学金



社会人の場合

収入

給与
賞与(ボーナス)



支出

食費

飲食などに必要なお金

住居費

家賃など

水道光熱費

電気・水道・ガスの料金

通信費

電話やインターネットの料金

交通費

移動するのに必要なお金

被服費

洋服代など

教養娯楽費

学習や娯楽に使うお金

ローン返済

クレジットやローン・奨学金の返済

そのほか

冠婚葬祭費や医療費など



+

貯蓄

使わずに貯めておくお金



○ お金の使い方を考える時は『**優先順位**』をつけましょう。

1. **ニーズ**と**ウォンツ**を区別する。

- ー 必要なもの・こと (**Needs: ニーズ**)
- ー 欲しいもの・やりたいこと (**Wants: ウォンツ**)



2. お金を使うときには「**ニーズ(必要なもの)**」を優先しましょう。

3. ウォンツの中でも優先順位をつけてお金を使いましょう。



(1) キャッシュ

物理的な現金(紙幣・硬貨)

現金



(2) キャッシュレス決済

お札や小銭などの現金を使用せずにお金を支払うこと

電子マネー



デビットカード



クレジットカード



二次元コード



※キャッシュカードにデビット機能を備えたものがあります。

電子マネー



デビットカード



クレジットカード



二次元コード



特徴	事前にカード等にお金をチャージしておき、支払いの際はカード等の残高から支払われる	支払いを行うと、銀行などの口座からその場でお金が引き落とされる	支払いを行うと、後日利用した金額がまとめて銀行などの口座から引き落とされる	事前にスマホのアプリ等にお金をチャージしておき、支払いの際はアプリの残高から支払われる（事前にチャージをしていなくても、即時払いや後払いで利用できることもある）
支払い・チャージのタイミング	前払い	即時払い	後払い	前払い（即時払いや後払いのものもあり）



○ キャッシュレス決済には、『**メリットと注意点**』があります。

メリット

- ✓ 現金をたくさん持ち歩かなくてよい
- ✓ ATMに立ち寄る回数が減る
- ✓ お金のやり取りが簡単
- ✓ 何にいくら使ったか、アプリで確認できる など

注意点

- ✓ 使った実感が湧きにくいので、使いすぎてしまいやすい
- ✓ 店舗によって利用できないこともある
- ✓ 停電時などに使えない
- ✓ 不正利用などへの不安 など

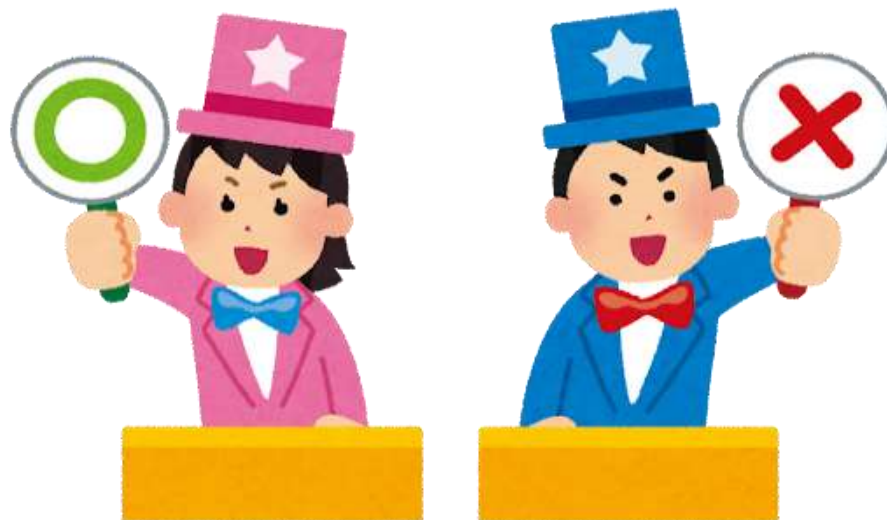


クイズ



お金が貯まりやすいのはどちらでしょう？

- ①毎月、給料が残ったら貯金をする
- ②給料をもらったら、使う前に貯金をする

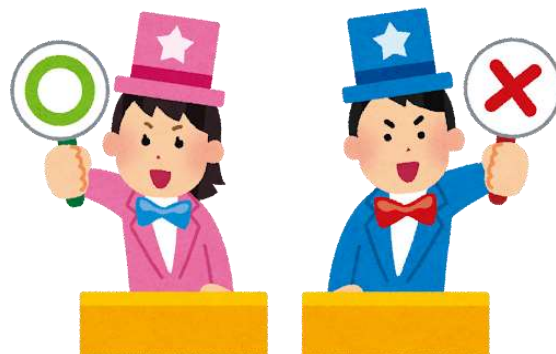




答え

②給料をもらったら、使う前に貯金をする

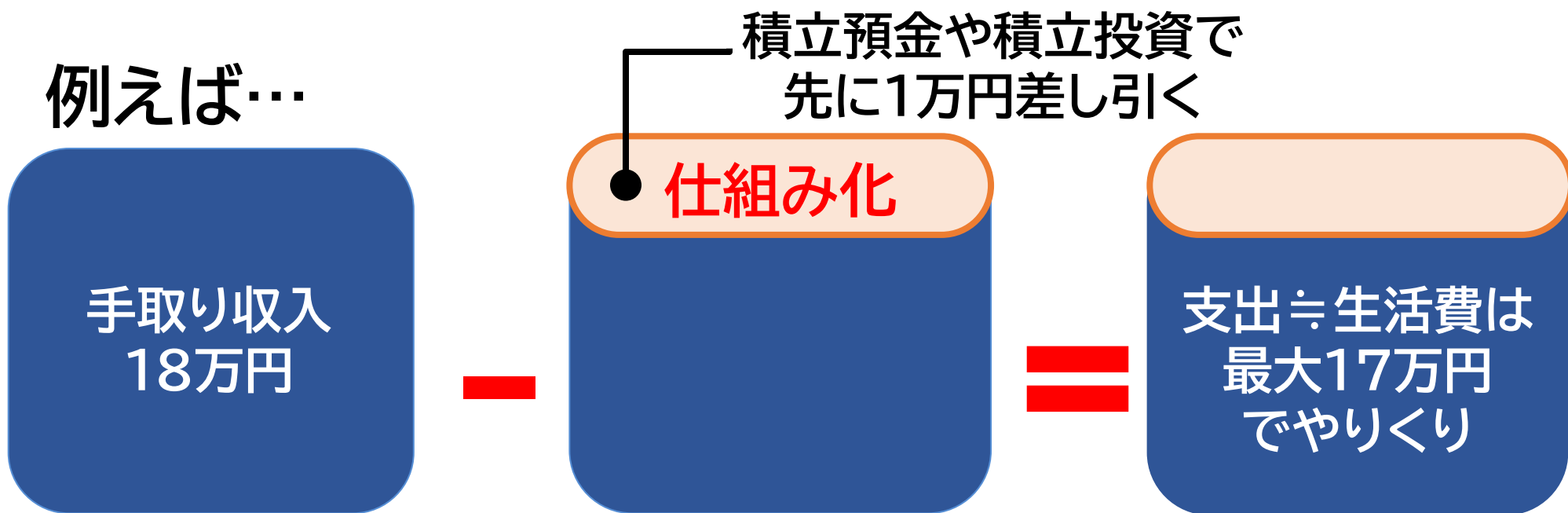
毎月残った金額を貯めていく方法だと、
人間の心理的に目の前にお金を使ってしまうやすく、
思ったように貯めるのは難しいと言われています。





- 「お金に余裕ができたとき」に貯めるのは案外難しく、
『先に差し引くことがポイント』です。
- 無理のない範囲で「積立預金」や「積立投資」などを活用し、
『お金を貯める・増やす仕組みをつくる』ことが重要です。

例えば…





- お金を「使う」「貯める」「増やす・備える」の3つに分類して、
『仕組み化で確保したお金を目的に応じて振り分け』ましょう。



毎月の手取り収入

優先順位での
支出見直しが重要

仕組み化で確保した
お金を目的別に
「貯める」「増やす・備える」

使うお金＝生活費

水道光熱費、通信費、
遊興費、衣料品代など

日常生活に必要なお金



貯めるお金＝目的あるお金

車購入、住宅購入、
教育費、海外旅行代など

近い将来に使う予定のお金



増やすお金＋備えるお金

老後資金、
大きなケガ・病気に備えるお金など

当面使う予定のないお金



- 家計管理・生活設計などのお金の疑問を自分事として捉えるには、家計簿をつけるなど、『**お金の流れを自身で「見える化」すること**』が役立ちます。
- 『**お金の専門家(ファイナンシャル・プランナー(FP)等)に相談すること**』もひとつの方法です。

お金に関する
様々な疑問(例)

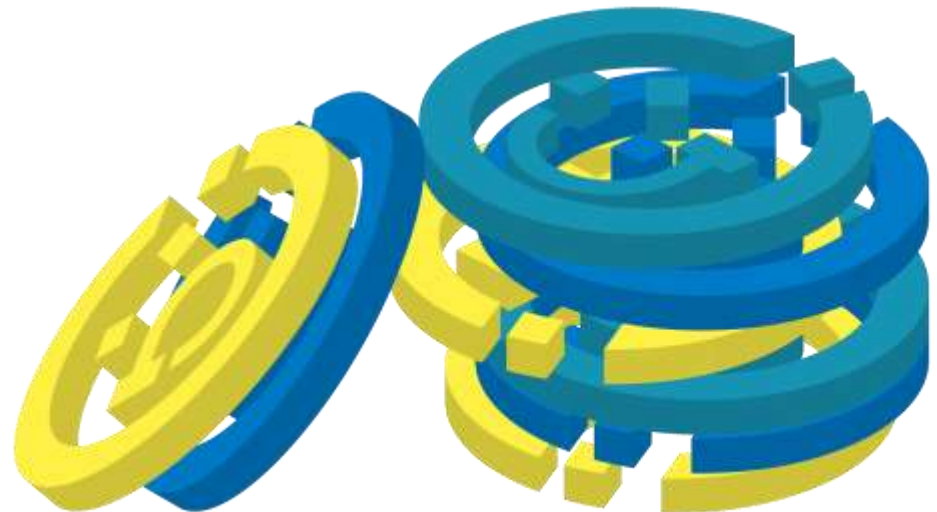
家計管理の方法、教育資金や住宅資金・老後資金の準備、資産運用の考え方、社会保険と民間保険、相続・贈与 など

- FP相談等では、収入・支出のバランスをとるための家計の見直し方法、**ライフプランを踏まえたお金の見える化(キャッシュフロー表の作成)**などを行ってもらうことができます。
- キャッシュフロー表はライフイベントの変化の際、もしくは**定期健康診断のように定期的に見直す**ことが重要です。



4【貯める・増やす】

資産形成の基本
(長期・積立・分散)

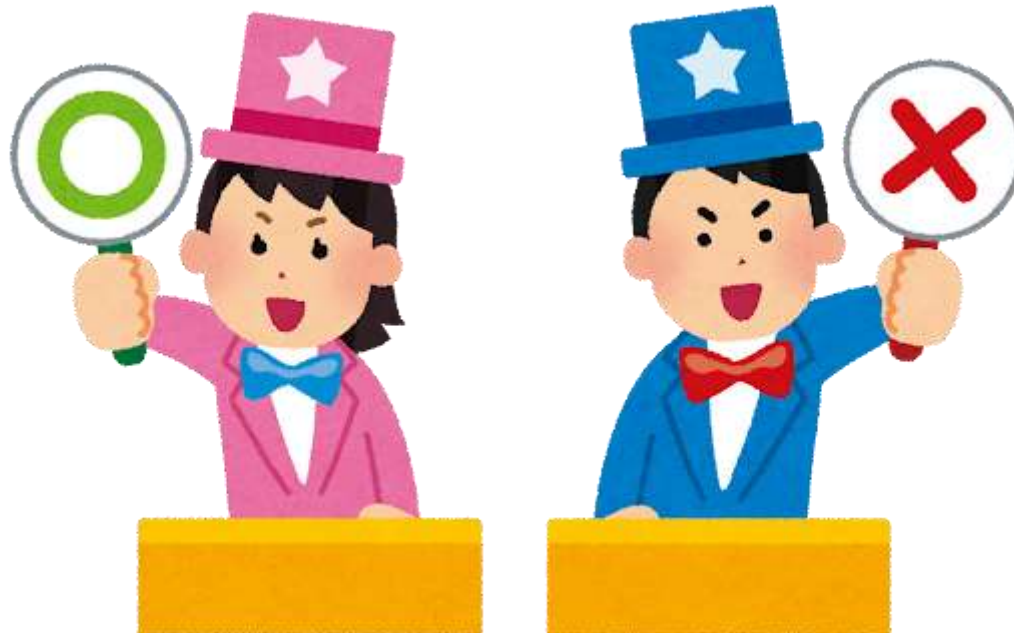




クイズ



元本(元手となるお金)が確実に保証されて、大きい利益が期待でき、必要な時にすぐ換金できる金融商品が存在する。○か×か。

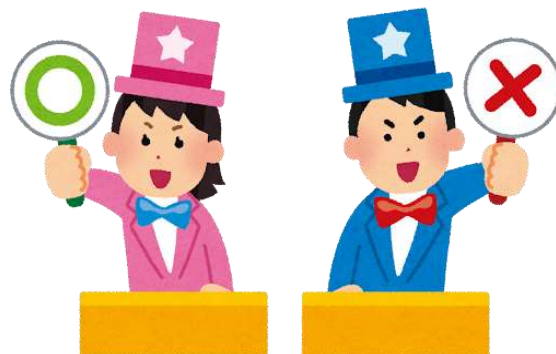




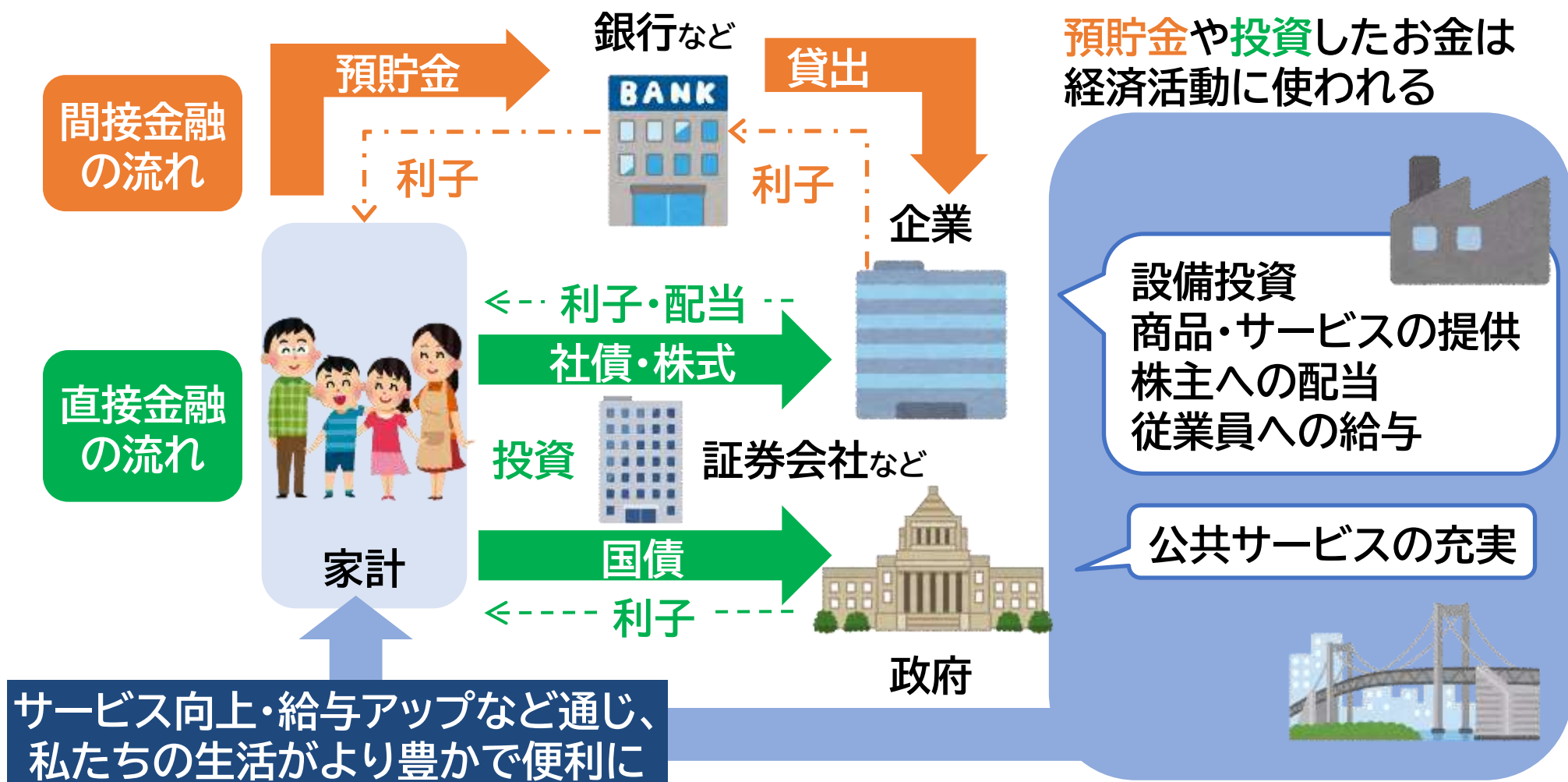
答え

×

元本が確実で、大きい利益が期待でき、いつでも換金できるような金融商品は存在しません。この後詳しく学んでいきましょう。もしそういう商品を紹介してくる人がいた場合、それは詐欺です。



- 資産形成(預貯金・投資)は、『**経済活動を支える**』ことで、消費(商品の購入)と相まって『**経済を循環**』させています。



- 消費や投資・寄付等を通じて、『社会課題の解決やSDGsに貢献する』ことができます。

SDGsとは

「持続可能な世界を実現する」ことを目指して、国連サミットで採択された国際目標。貧困や飢餓、保健、教育、ジェンダー、環境、生産、雇用など、幅広く17のゴール・169のターゲットから構成される。



私たち

商品の購入

投資・寄付



環境
保全

貧困
対策

クリーン
エネル
ギー



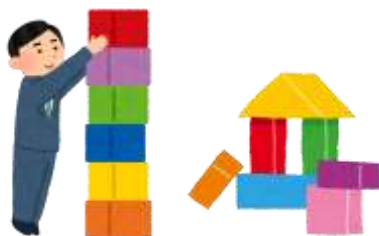
SDGsに取り組む企業

⇒ 消費(商品の購入)や投資(債券・株式などの購入)、寄付(クラウドファンディング等による被災地などへの寄付)等による資金提供を通じて、社会をより良くすることに貢献できます。



- 金融商品による資産形成の方法としては、「預貯金」と「投資」があり、『**目的に応じた金融商品を選択**』することが重要です。

預貯金



- ◆ 確実性重視(元本保証あり)
- ◆ 運用成果(結果)は商品選択時に決まっている※
- ◆ 原則、手数料はかからない

投資



- ◆ 増やすこと重視(元本保証なし)
- ◆ 運用成果(結果)は商品選択時に決まっていない※
- ◆ 株式・投資信託の購入などには手数料がかかることがある(手数料は金融機関によって異なる)

主な金融商品

普通預貯金

定期預貯金

積立定期預貯金

株 式

投資信託

債券(国債・社債など)

※変動金利の定期預金、国債・社債の償還持ち切り等、例外もあります。

- 投資は「お金が増えるか、損をするか分からない」という点で、ギャンブルと比較されることがありますが、
『投資はギャンブルではありません』。
- 投資とギャンブルは、本質的に**『目的や仕組みが異なります』。**

ギャンブルとは

- ・ 娯楽を目的として偶然の結果(勝敗)に金銭を賭ける行為
- ・ 勝者と敗者がいることが前提で、賭金から主催者の運営料を差し引いた金額を参加者で取り合う仕組み



投資とは

- ・ 投資先の会社や国の成長を期待して資金を投じる行為
- ・ 投資先の成長などによって、利益を得ることを目指す仕組み

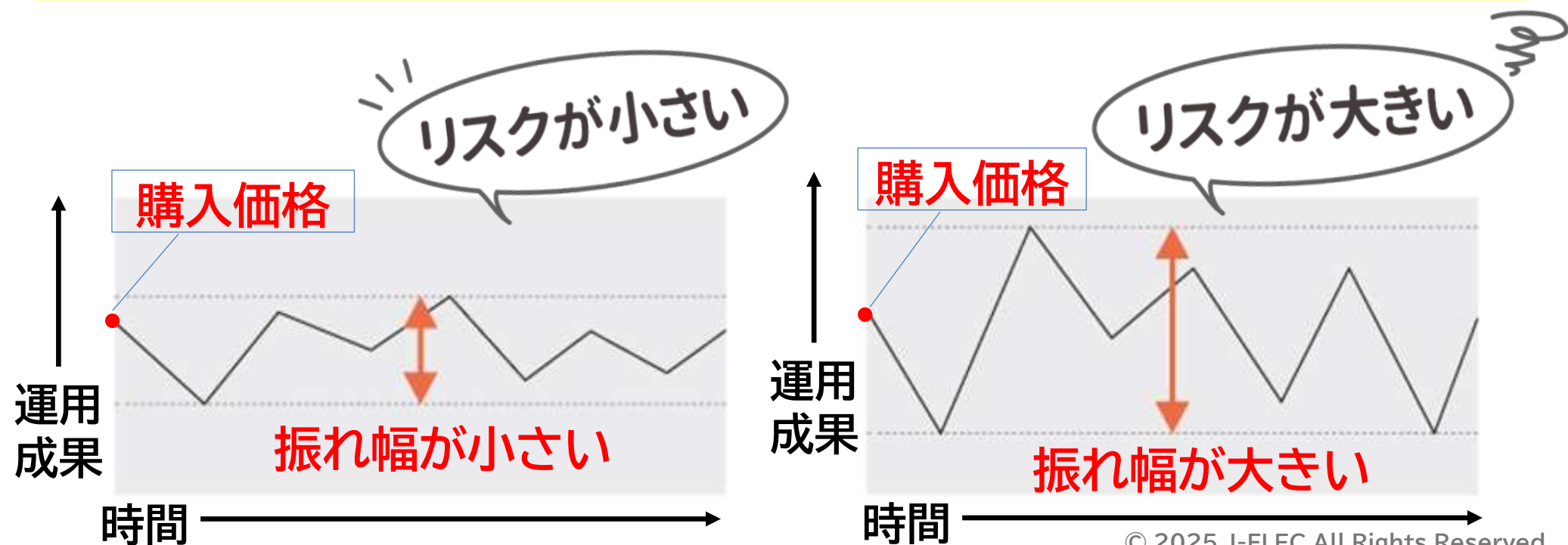




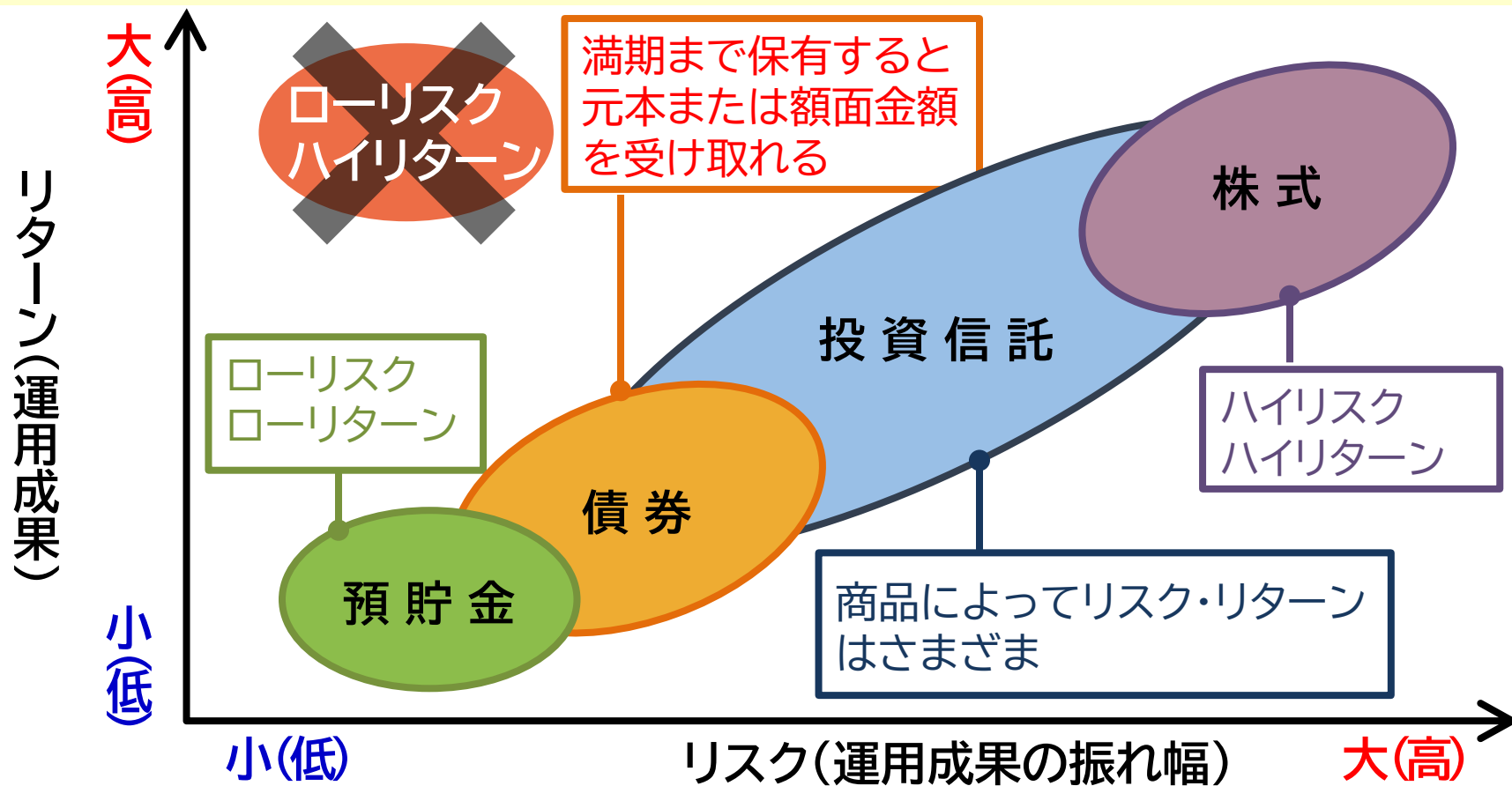
○ 金融商品は3つの観点(安全性・収益性・流動性)で整理できますが、『3つとも◎の金融商品はありません。』

	安全性 元本や利子の 支払いが確実か	収益性 大きい収益が 期待できるか	流動性 必要なときに すぐに換金できるか
預貯金	◎	△	◎
株式	△	◎	○
債券	○	○	△
投資信託	△～○	○～◎	○

- 資産運用におけるリスクとは『**運用成果の振れ幅**』のことを指します。「リスクが大きい」とは、「とても危険」という意味ではなく、「大きく儲かるかもしれないし、大きく損をするかもしれない」(運用成果の振れ幅・不確実性が大きい)という意味です。
- 『**保険で備えるリスク(危険)**』とは意味が異なります。



- 原則、リスク(運用成果の振れ幅)とリターン(運用成果)は比例関係なので、『**ローリスク・ハイリターンの金融商品はありません**』。



※一般的なイメージ図であり、すべての金融商品があてはまるものではありません。



- 投資は、リターン(運用成果)を期待して行いますが、以下の『**リスク(運用成果の振れ幅)もあることを理解**』して、無理のない範囲(当面使う予定のないお金)で行いましょう。

投資の主なリスク

リスク

運用成果
の振れ幅

つまり

様々な要因により
資産価値が増減
する可能性・不確
実性のこと

価格変動
リスク

株式や債券などの価格変動
(上昇・下落ともに)



信用
リスク

投資先企業の財務状況や
経営状況(不祥事・倒産など)



為替変動
リスク

外貨建て取引の換金時に
生ずる為替レート変動



カントリー
リスク

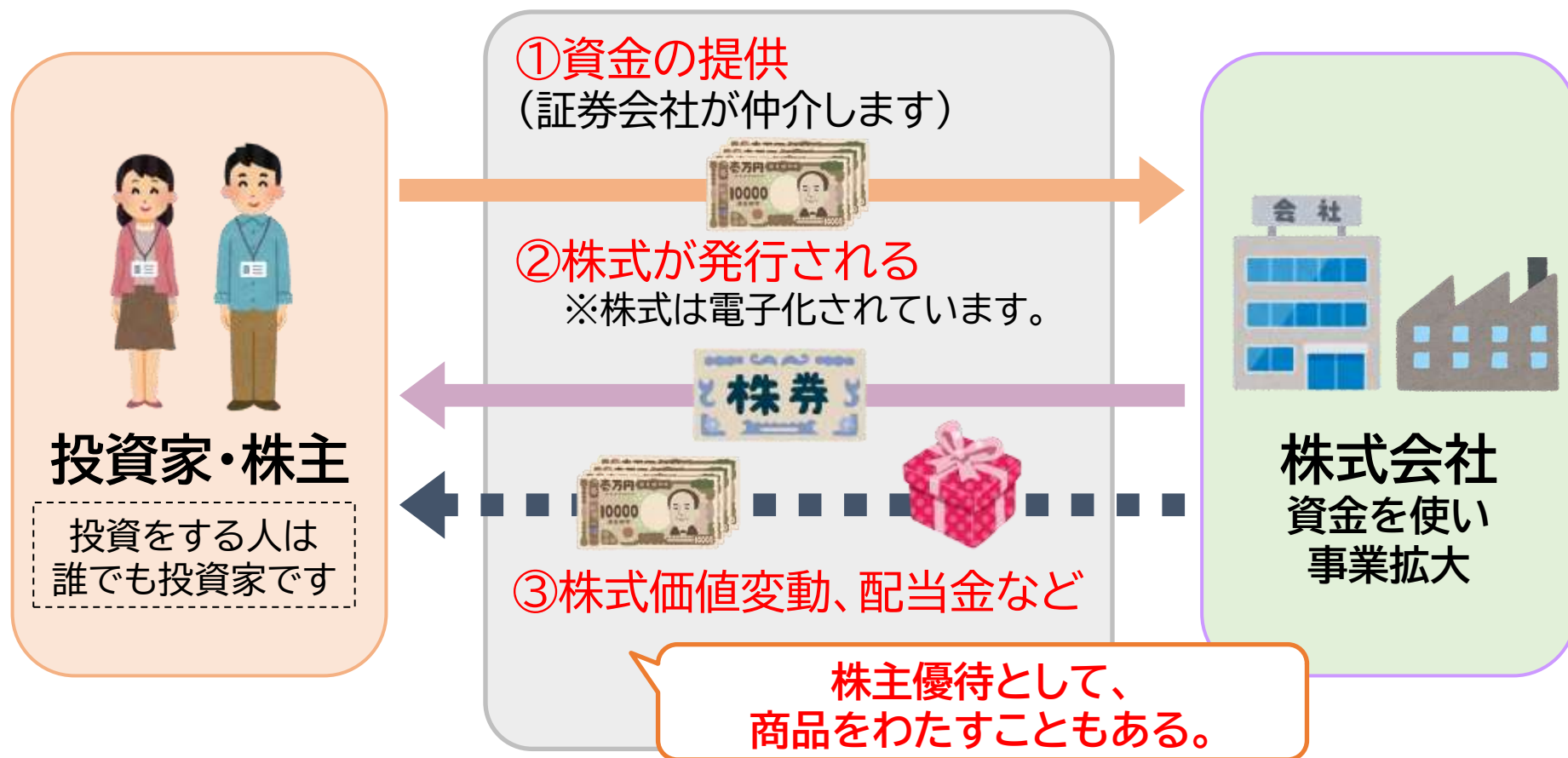
国・地域の政治・経済環境
(天災や戦争など)



要
因

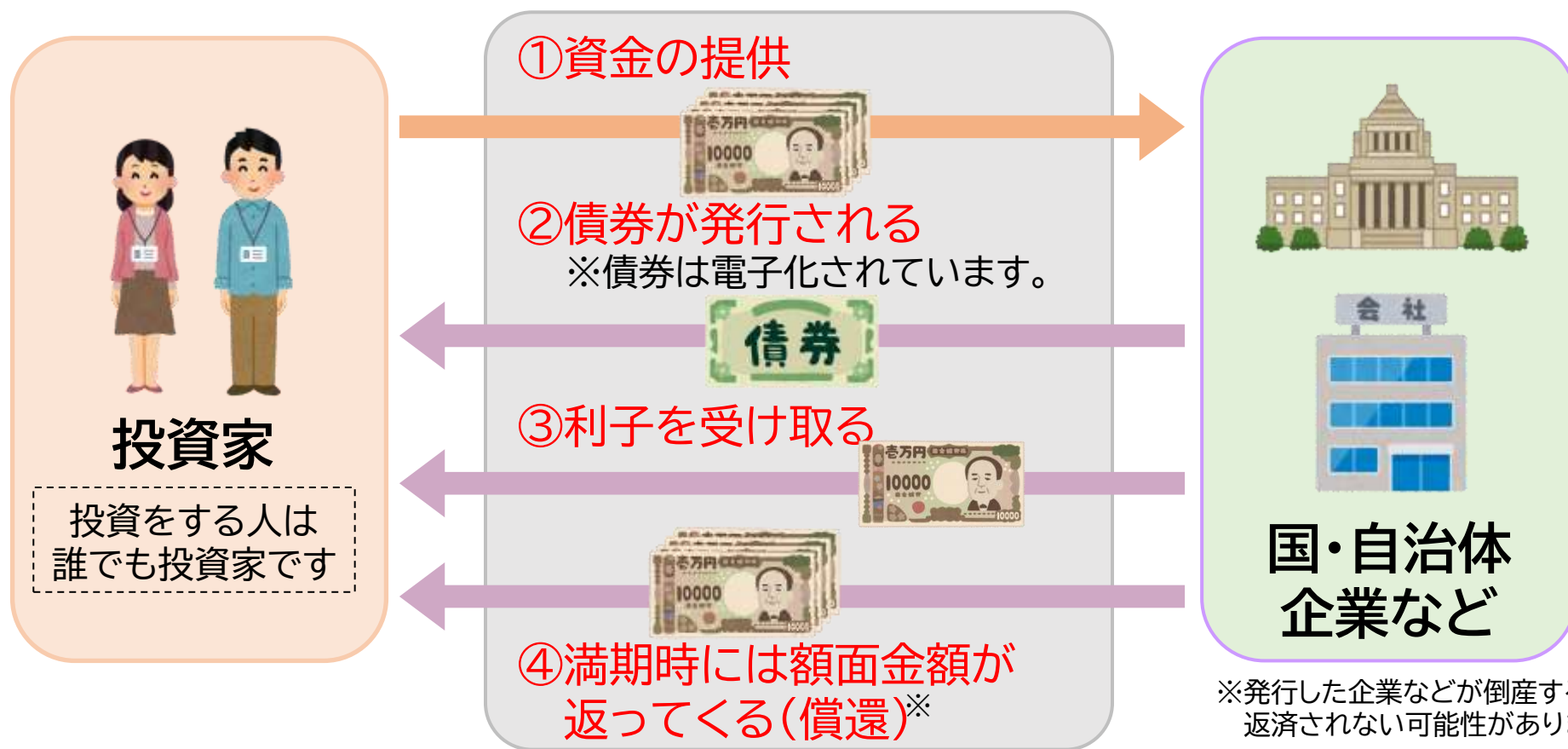


- 株式投資の特徴は、『①購入した株式の値動き、②配当金の受取り』の2点です。一般的にリスク・リターンともに大きくなります(ハイリスク・ハイリターン)。

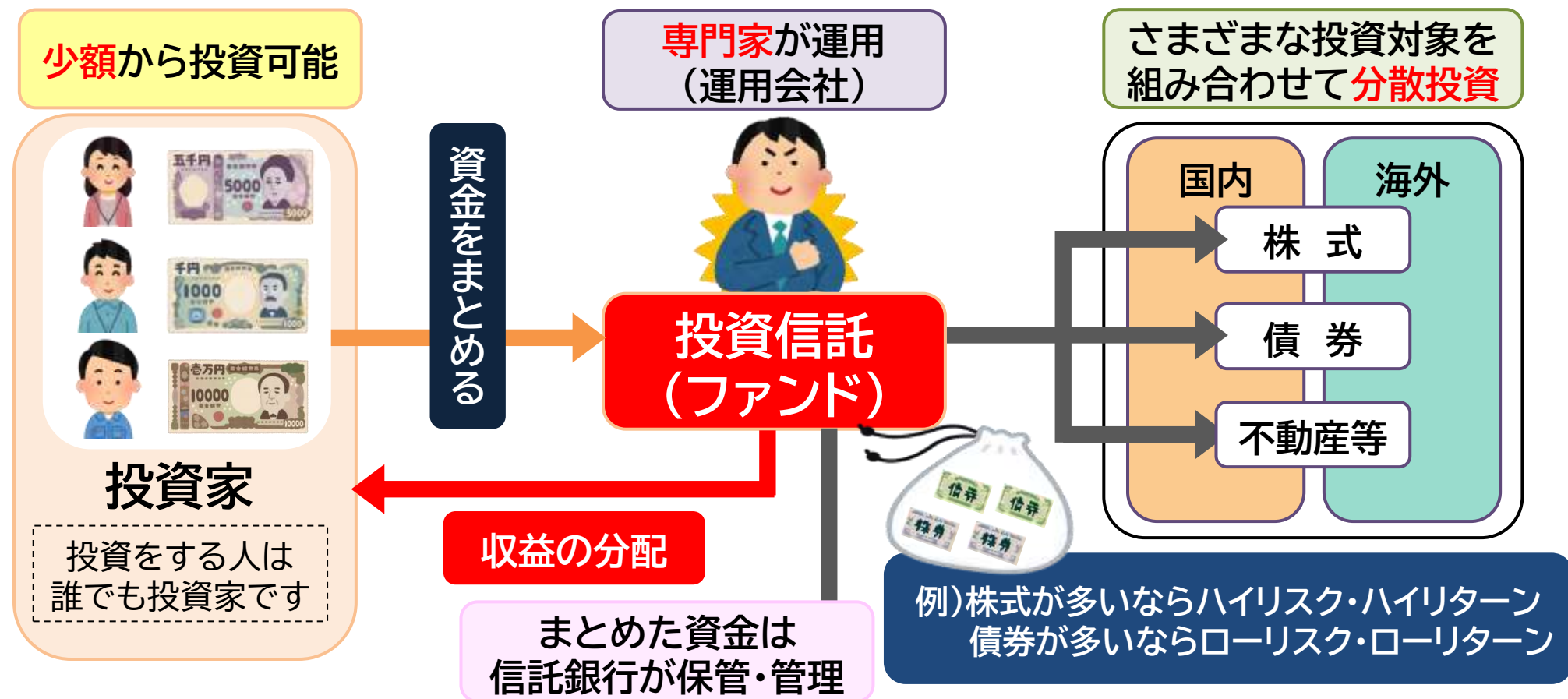




- 債券投資の特徴は、『①満期時の償還、②利子の受取り』の2点です。リスクは小さくリターンも小さめですが、基本的に安全性は高めです(ローリスク・ローリターン)。



- 投資信託の特徴は、『①専門家が運用、②少額から投資可能、③分散投資でリスク軽減』の3点です。組み合わせる商品によりリスクとリターンの程度が変わります。



- 投資スタイルには(リスク・コントロール型とリスク・テイク型)の2種類があります。『リスクを抑えた安定的な資産形成にはリスク・コントロール型投資が向いています。』

	リスク・コントロール型投資 (リスク抑制型の運用)	リスク・テイク型投資 (リスク許容型の運用)
ニーズ	投資で安定的な利益を出したい	投資で大きな利益を出したい
必要なもの	長期の投資観 少額からの定期的な積立金	短～長期の相場観、 まとまった運用資金
投資スタイル	長期・積立・分散投資	個別銘柄への集中投資・積極運用
ポイント	長く続けること ⇒上がっても下がっても焦らない	自分なりの「売り」ルールをもつこと ⇒上下一定の幅を超えたら売る



- 投資のリスク(運用成果の振れ幅)を軽減(コントロール)するには、『**長期・積立・分散投資**』の視点が重要です。

投資のリスク(運用成果の振れ幅)

リスクを抑える方法

長期投資

積立投資

分散投資



○ 預貯金や投資では、『**単利**』と『**複利**』という考え方があります。

－ 単利：元本のみに利息がつく計算方法

－ 複利：**元本と利息を合わせた額に利息がつく計算方法**

100万円を利率5%で運用する場合(税金等は考えない)

単利の場合

1年後： $100\text{万円} + 100\text{万円} \times 5\% = 105\text{万円}$

2年後： $105\text{万円} + (100\text{万円} \times 5\%) = 110\text{万円}$

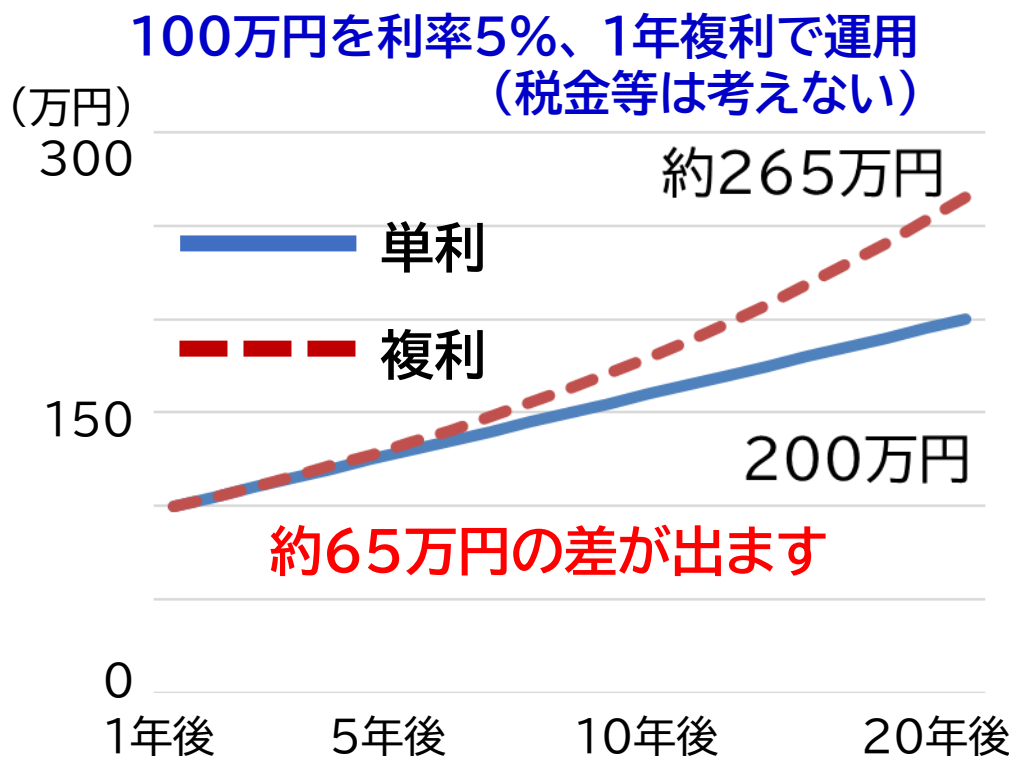
複利の場合

1年後： $100\text{万円} + 100\text{万円} \times 5\% = 105\text{万円}$

2年後： $105\text{万円} + (105\text{万円} \times 5\%) = 110\text{万}2500\text{円}$

複利の場合は元本の100万円だけではなく、利息の5万円にも利息がつくため、より多く資産が増えることになります。

- 『単利と複利では長期間で考えると大きな差』が出ます。
- 『72の法則』でお金が2倍になる金利・期間が分かります。



72の法則

『 $72 \div \text{利率}(\%) \div \text{お金が2倍になるために必要な期間}$ 』

利率3%で運用した場合

$72 \div 3 \div \text{約24年}$

利率5%で運用した場合

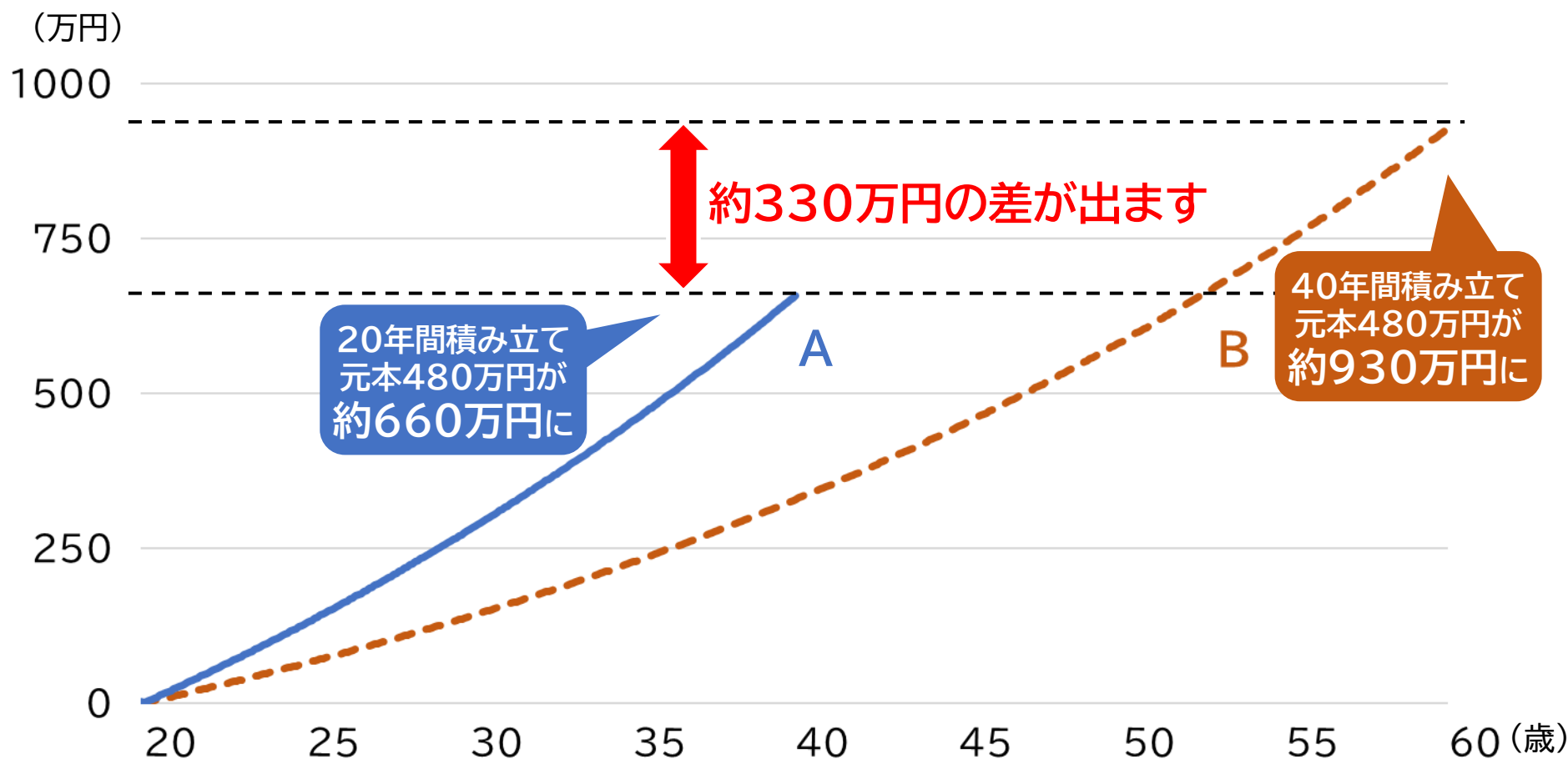
$72 \div 5 \div \text{約14.4年}$

※72の法則は、複利での運用を前提としています。
あくまでおおよその目安で税金は考慮していません。

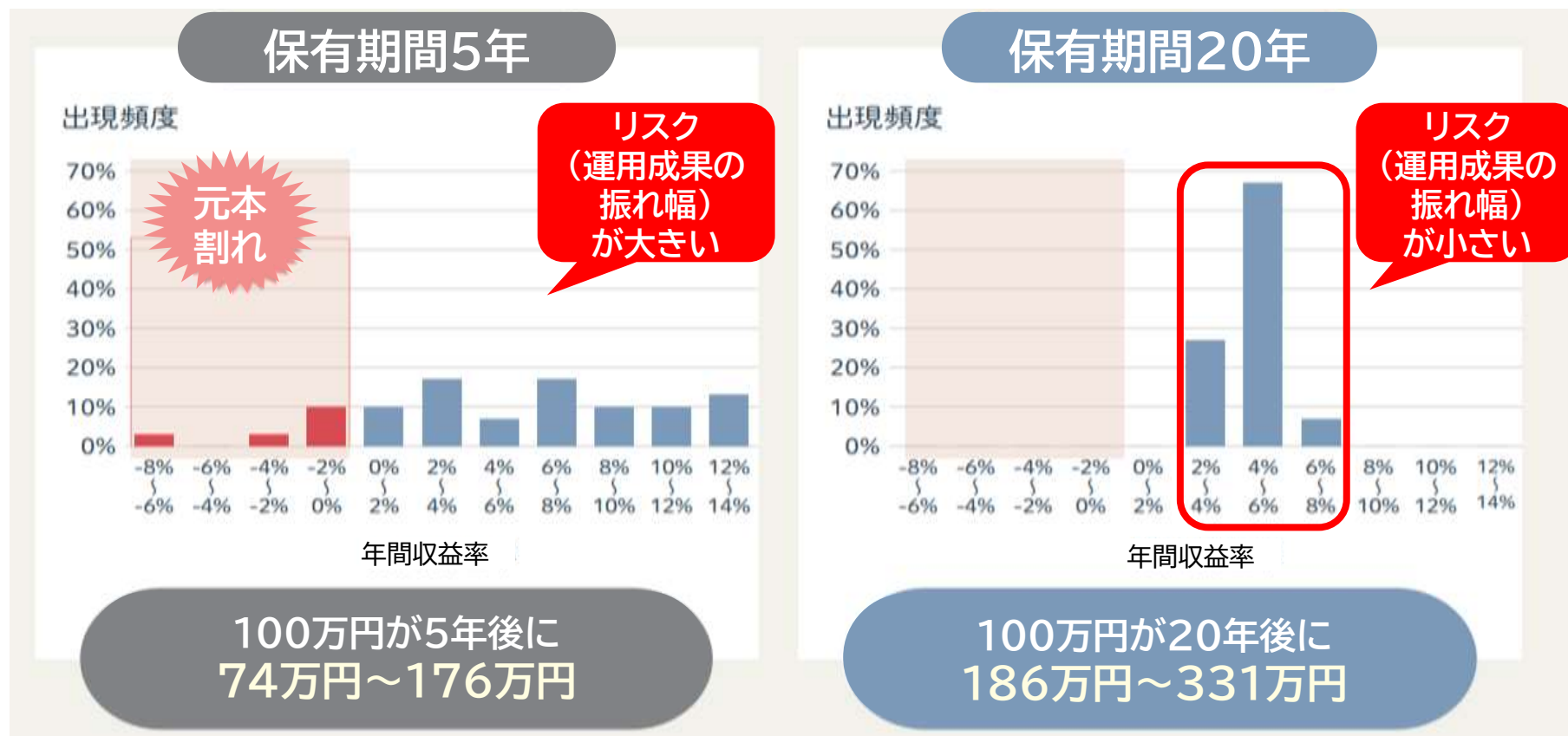
複利の効果を得るためにも、資産形成は
長い時間コツコツ続けていくことが重要です。

○『長い期間投資を続けると複利効果が大きく』なります。

同じ利率3%で、A.毎月2万円を20年間、B.毎月1万円を40年間積み立てた場合を比較すると、以下のような差が出ます。



○ 積立投資を同じ金額・商品で行った場合でも、『より長期間続けた方が収益が安定し、元本割れの可能性を減らせます』。



※1989年以降、毎月同じ金額ずつ国内外の株式・債券に積立投資し保有した場合。積立投資期間は各年1月～12月の一年間。

※年間収益率：資産運用で得られた一年当たりの利益率

※図表はあくまでシミュレーションであり、将来の投資成果を予想・保証するものではありません。また、具体指数・商品への投資を推奨するものではありません。

(出所)金融庁 はじめてみよう！NISA早わかりガイドブック

© 2025 J-FLEC All Rights Reserved.



- 投資は一括購入だけでなく、少額積み立ても可能です。
- 投資方法として『**定額購入(ドル・コスト平均法)**』があります。

一括購入

手持ち資金
全額で一度に購入



定額購入 (ドル・コスト平均法)

一定金額を
定期的に購入



例 毎月1万円ずつ購入



- 購入時期を分散して積み立てを行うことで、『**値上がり・値下がり**のリスクを抑える(平準化)効果』があります。
- また、定額購入は少額のため、負担感を抑えることができます。

株価の 値動き	価格					合計 株数	1株あたりの 購入単価
		1,000	1,500	500	1,000		
一括購入	株数	40	0	0	0	40	1,000
	価格	40,000	0	0	0	40,000	
定額購入 (ドル・コスト 平均法)	株数	10	6.6	20	10	46.6	858.3
	価格	10,000	10,000	10,000	10,000	40,000	

※上記値動きの場合、定額購入(ドル・コスト平均法)の方が1株あたりの購入単価を抑える効果がありますが、値動きによっては必ずしも定額購入(ドル・コスト平均法)が最適解とは限りません。



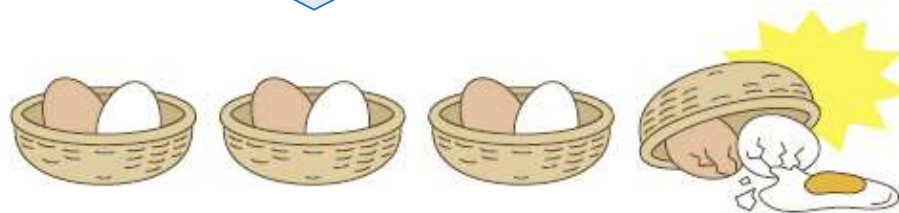
○ リスクの分散の例えとして『**ひとつのカゴに卵を盛るな**』という考え方があります。

卵を**1つ**のカゴに
全部入れた場合
(投資先が1つ)



カゴを落とした時に
全てがダメに...

卵を**複数**のカゴに
分けて入れた場合
(投資先が複数)



1つを落としてしまっても
残りは大丈夫！



- 分散方法は主に3つあります。『**資産・地域・時間の分散**』を通じてリスク(運用成果の振れ幅)を抑えることが重要です。

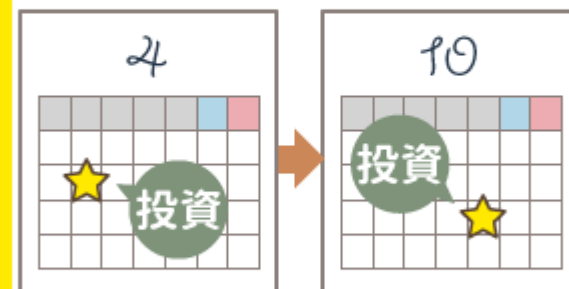
資産の分散



地域の分散



時間の分散



ドル・コスト平均法

○『**長期・積立・分散投資を組み合わせること**』が、より安定的にリターン(運用成果)を得るために効果的と言えます。

長期・積立・分散投資のシミュレーション(例)

2003年1月～2022年12月の毎月末に主な株式指数に1万円を積立投資した場合



- 長期(20年継続)
- 積立(毎月1万円)
- 分散(全世界・国内株式)

で投資を行うことで、運用資産は一時的な下落もありつつも、全体では元本(240万円)を大きく上回るリターン(運用成果)となりました。

※上記の結果は、将来の投資成果を保証するものではありません。(出所)金融庁 はじめてみよう！NISA早わかりガイドブック

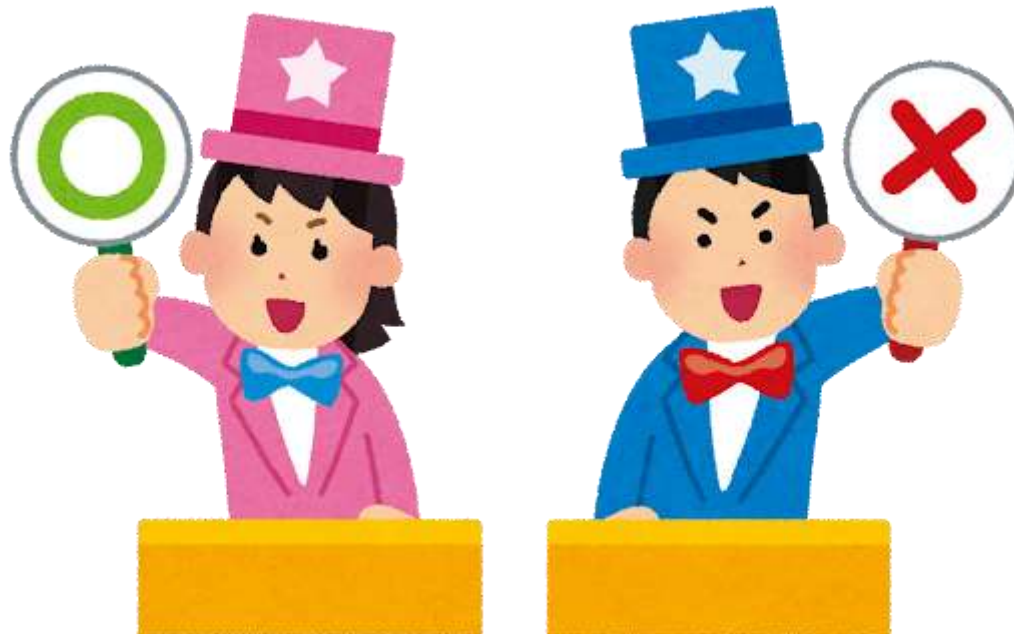
税金・手数料などは考慮していません。

また、具体指数・商品への投資を推奨するものではありません。

クイズ



2024年1月から制度が新しくなった投資制度を知っていますか？初めて「長期・積立・分散投資」を行う場合に適した制度です。



○ NISAとは、『「少額投資」による利益が「非課税」』になる制度です。

通常は

税金
約2千円

税率
約20%

手元に残るお金
約8千円

投資で
得た利益
1万円

NISAなら

税金が
かからない

手元に残るお金
1万円

Check!

制度を利用するには、銀行や証券会社などで
NISA口座※を開設する必要があります。

※原則1人1口座のみ。年単位で利用する金融機関を変更することができます。

○ NISAは日本に住む『18歳以上の人』が利用可能で、『つみたて投資枠』と『成長投資枠』を利用することができます。

	つみたて投資枠	併用可	成長投資枠
投資対象商品	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託 (金融庁の基準を満たした投資信託に限定)		上場株式、株式投資信託など (資産形成に不向きな一部商品は除外)
年間投資枠	年間120万円		年間240万円
非課税 保有限度額 (総枠)	1,800万円 (うち成長投資枠は1,200万円) ※購入商品を売却した場合、(購入時の買値分だけ翌年以降)枠の再利用が可能		
非課税 保有期間	無期限		
買付け方法	「1カ月に1回」など定期的に一定金額の買付けを行う方法(積立投資)に限る		特に制限なし

NISAについて基本から
学ぶことができます。



つみたてワニーサが
ナビゲートしてくれます。



詳しくは

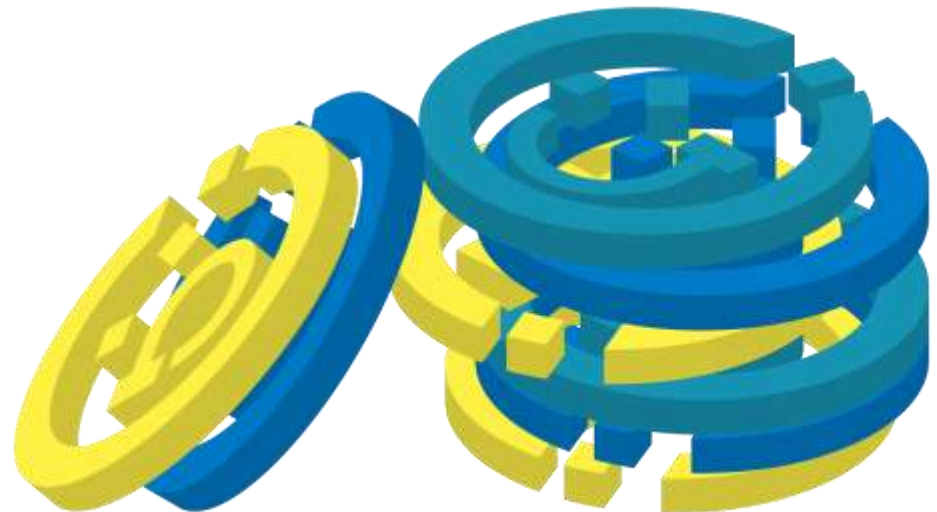
金融庁 NISA

検索



5【備える】

社会保険と民間保険





- 人生には『様々なリスク(危険)』が存在します。
- リスクに対して、『どのように備えればよい』でしょうか。

例えば、



ケガをした



病気になっ
た



親など家計を支えていた方
が亡くなった



交通事故
を起こした



家が火事
にあった

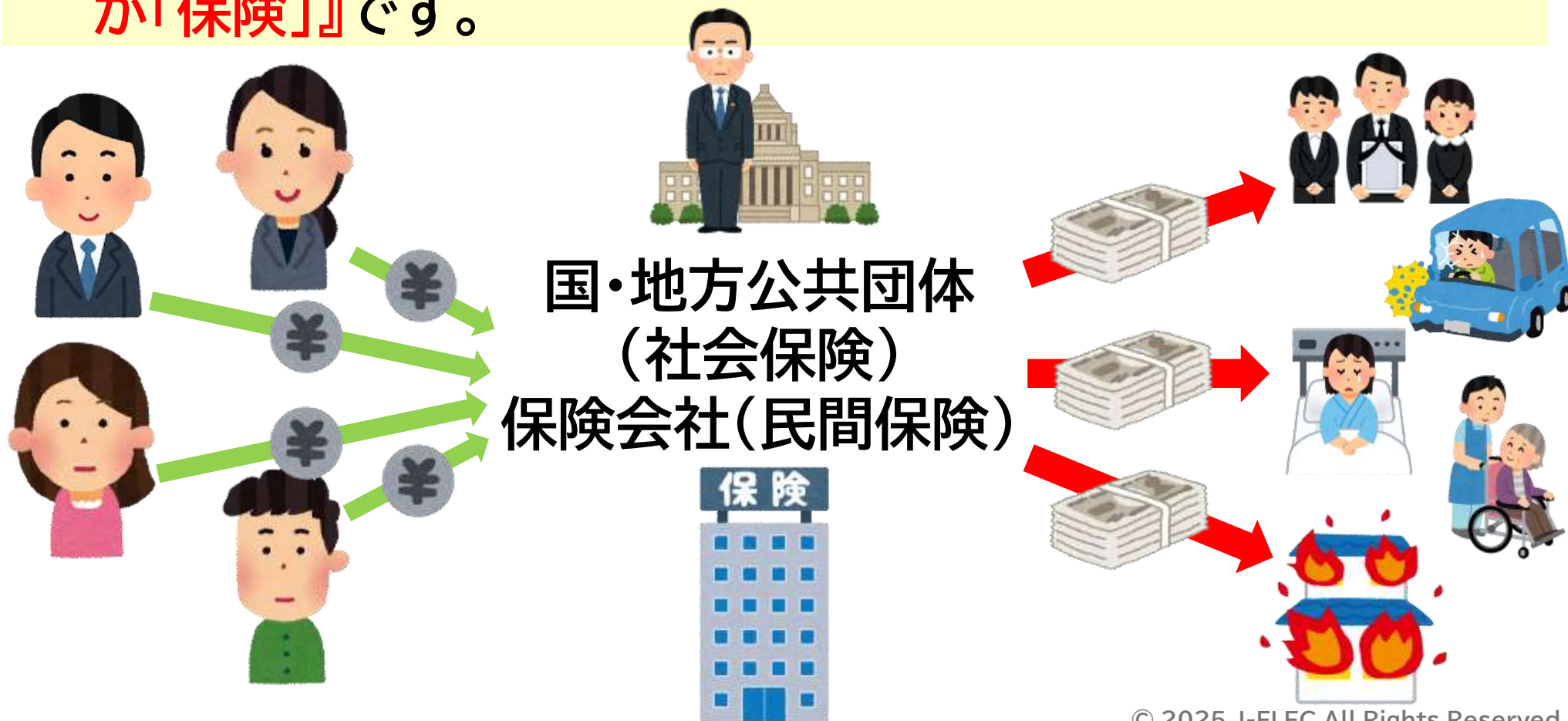


地震で家
が壊れた



介護が必要
になった

- 『起きる可能性は低いものの、発生すると損失が大きい場合』に備えて、みんなで少しずつお金(=保険料)を出し合って、万一の際に『大きな保障(=保険金)を受けられる仕組みが「保険」』です。





- 日本の福祉社会は、『①自助(個々人の努力)、②共助(社会保険)、③公助(社会福祉等)の適切な組み合わせ』によって形づくられています。

	考え方	主な財源	具体的な行動や制度
基本	自助	自ら働き、自分の健康や生活は自分で守る	自分のお金 ✓預貯金・投資 ✓民間保険への加入
補完	共助	生活上の様々な困難に対して、社会連帯の考え方で支え合う	社会保険料 ✓社会保険 年金、医療、介護、雇用、労災
社会 保障 制度	公助	特定の人々※の生活を公的に支援する	税金 ✓社会福祉 障害者福祉、児童福祉等 ✓公的扶助 生活保護

自助、共助
では対応
できない

※ 障害者、ひとり親家庭など社会生活をする上で様々なハンディキャップを負っている人や生活に困窮する人

○ 社会保険は『病気やけが、老齢、失業などで困窮の原因となりうる保険事故に遭遇した場合に一定の給付を行うことで、国民の生活の安定を図ることを目的とした保険制度』です。

制度	主な保障内容
1.公的年金(国民年金・厚生年金保険)	老後・障害状態時・遺族の生活費など
2.公的医療保険(健康保険など)	病気やケガにかかる治療費
3.公的介護保険	介護サービス(訪問介護など)費用
4.雇用保険(失業保険)	失業時の生活費
5.労働者災害補償保険	仕事中のケガ等の治療費

支給	基本給	時間外手当	通勤手当	総支給額
	200,000	10,000	10,000	220,000
控除	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	社会保険料計
	1,000	10,000	20,000	31,000
	所得税	住民税	介護保険	税額計
	2,000	7,000		9,000

会社員の場合、社会保険料は給与天引きで納付します。
(自営業者はご自分で納付)
介護保険は40歳から納付開始。

○ 社会保険は、『保険料(収入に応じて負担)と税金で運営』され、社会全体で支え合う仕組みです。

- 「公的年金」は、収入減少というリスクに対して収入面で保障する制度で、長生きをした(老齢年金)、障害を負った(障害年金)、親など家計を支えていた方が亡くなった(遺族年金)ときなどに受給できます。

国民
皆年金



障害年金・遺族年金は、
若くても、要件を満たせば、
年金受取の対象。

- 「公的医療保険」は、病気・ケガなどで通院・入院をしたときなどに給付され、健康保険組合などを通じ国民全員が加入しています。

国民
皆保険



- 「公的介護保険」は、要介護認定者等の介護サービスに係る費用を給付しています。

40歳以上が対象





- リスクに備える手段として、民間保険(任意)もあります。
- 『(強制加入の)社会保険の保障内容をよく理解したうえで、(必要に応じた)民間保険を検討』することが重要です。

リスクのイメージ

病気・ケガ



社会保険

公的医療保険

民間保険

公的医療保険適用外の支出+生活費等
差額ベッド代や自己負担の軽減、収入減少等
への備えとして民間医療保険等を検討

長寿
介護公的年金(老齢年金)
公的介護保険

自身または家族が必要と考える金額
備えとして個人年金保険、民間介護保険等
を検討(必要に応じて資産形成も検討)

親など家計を
支えていた方の死亡

公的年金(遺族年金)

自身または家族が必要と考える金額
子どもの教育費や遺族の生活費等への
備えとして死亡保険等を検討

交通事故
火事など

—

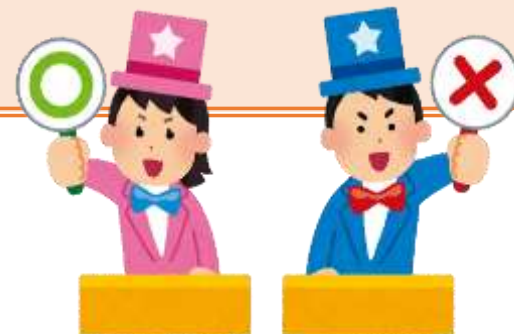
事故による損害を補償
備えとして自動車保険・自転車保険、火災保険
等を検討(自賠責保険は強制加入)

クイズ

?

実際にある民間保険はどれ？

- ① ペットの病気やケガの治療費を補償する保険
- ② 自転車で事故が起きたときのケガの治療費や被害者への賠償金を補償する保険
- ③ 旅行先が雨だったら旅行代金に戻ってくる保険
- ④ ライブに行けなくなってしまった時にチケット代が戻ってくる保険

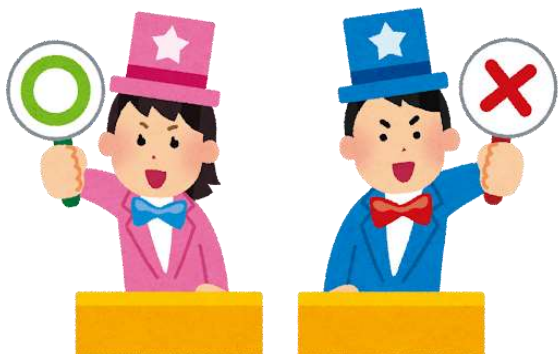


答え

①～④全て

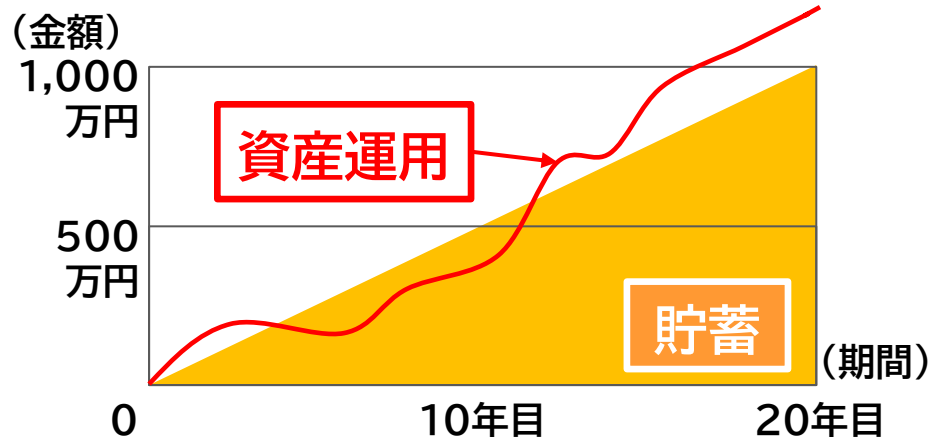
民間保険には、人生の様々なリスクを補償してくれる商品があります。

①ペットの病気やケガ②自転車での事故といったもののだけでなく、
③旅行先が雨だった時や④ライブに行けなくなってしまった時に
補償を受けられるような商品も民間保険に存在します。



自分が事故を起こした場合は、自分の治療だけでなく、相手方への損害賠償もあります。
自転車であっても高額な賠償金支払い(約1億円)
も実際に起こっています。

資産形成のイメージ(三角▲)



目的

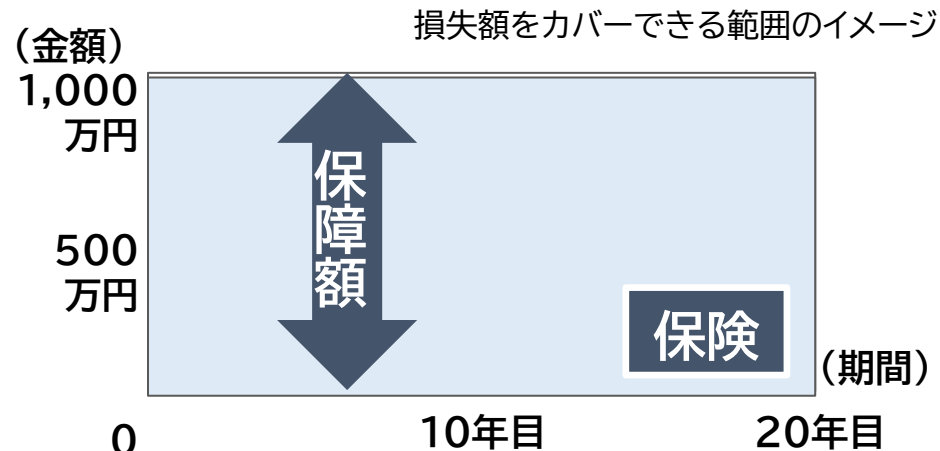
将来のライフイベント費用



特徴

- 貯めたお金は様々な目的に使える。
- 少しずつ増えるので計画性が必要。
- 運用次第で資産が増減する。
- 想定外の支出には必要な金額に満たない場合がある。

保険のイメージ(四角■)



目的

万一のリスク・収入減への備え

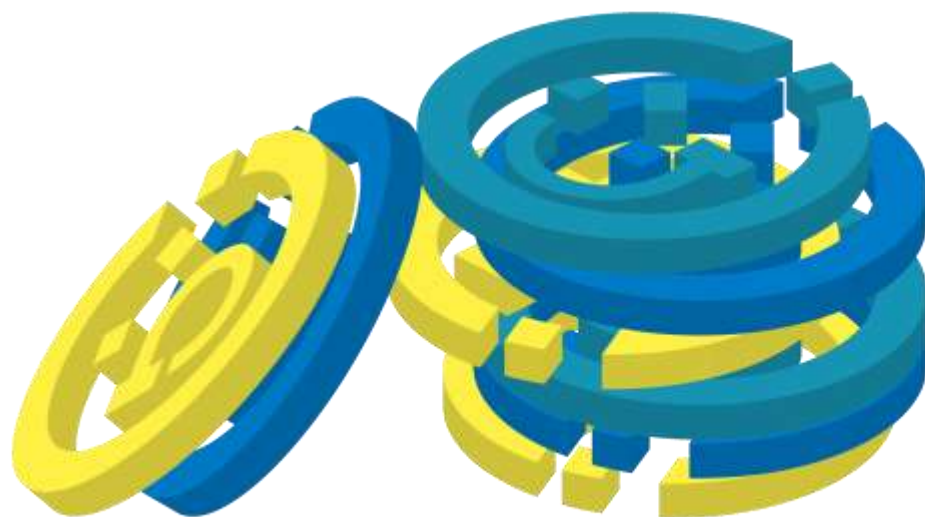


特徴

- 万一の支出に備えて保険料を支払う。
- 加入後はいつ事故が発生しても保険金を受け取れる。
- 介護・長寿による収入減なども保障。
- 社会保険 + 民間保険で保障。

⑥【借りる】

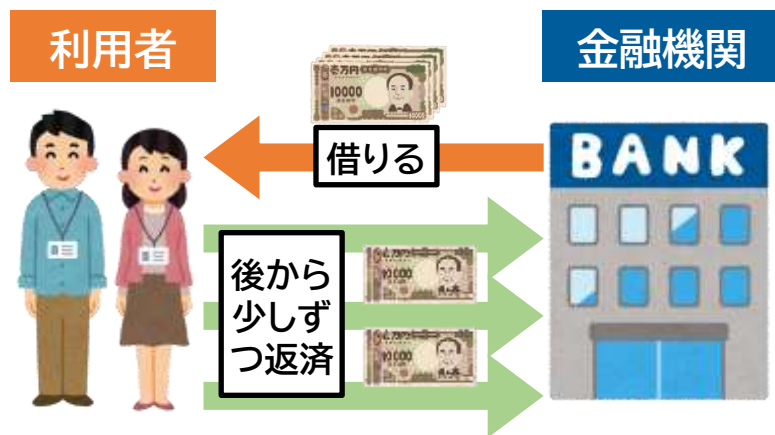
ローン・クレジット、
奨学金





○ ローンとクレジット共に仕組みの違いはあるものの、どちらも『後から返済(支払い)が必要な借入れ(借金)』です。

ローンの仕組み



住宅・自動車などの高額な買い物で後から少しずつ返済。

クレジットの仕組み



クレジットカードでの利用が大半。



- お金の貸し借りには『**利子・金利**』がかかります。
- また、法律(利息制限法)で『**借入金額に応じて上限金利**』が定められています。

利子(利息)

借りたり貸したりしたお金に、一定の割合で支払われる対価(お金)です。

金利(利率)

お金を貸したり借りたりする時の「値段」です。
元本に占める利子の割合(%)で表示されます。

借入金額	上限金利
10万円未満	上限20%
10万円以上 100万円未満	上限18%
100万円以上	上限15%

上記を超える金利でお金を貸し付けることは違法(いわゆるヤミ金融)です。



- ローンには、住宅・教育・自動車など使い道の限定されたものと、使い道の自由なローン(カードローン等)があります。
- **金利は『使い道・担保・利用者の信用度等』によって異なります。**

主なローンの種類

住宅ローン



家を購入
するときに！

教育ローン



子どもの
教育費に！

自動車ローン



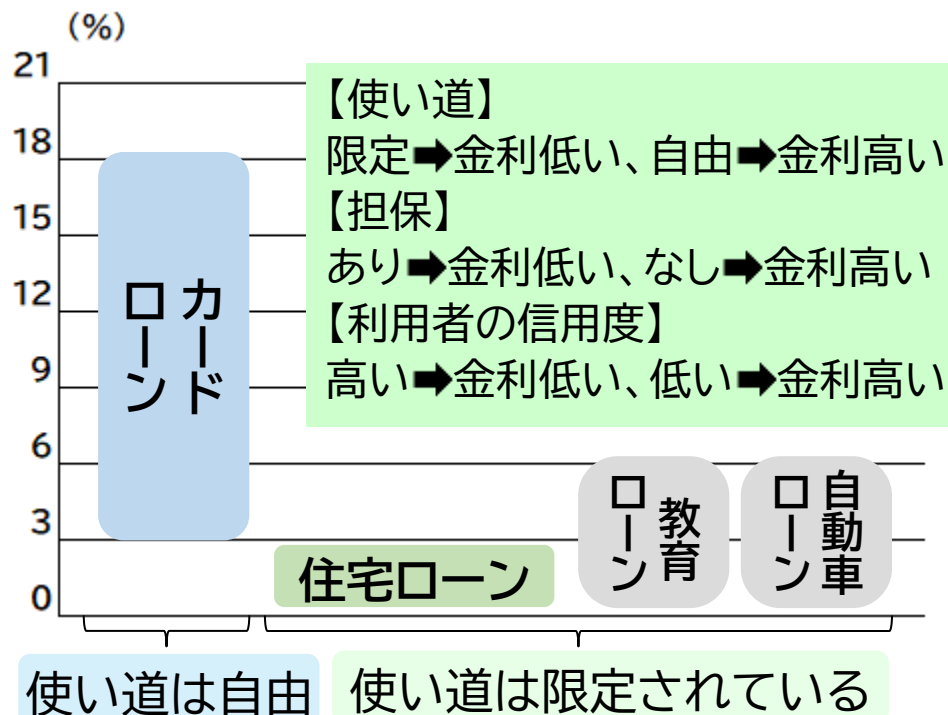
車を購入
するときに！

カードローン



使い道は
自由！

金利の分布図(例)





○ ローンを利用するときは以下の点に注意しましょう。

- お金を借りたら利息をつけて返さなくてはならない。
『返済期間が長くなるほど利息を含めた支払額は大きくなる』。
- 金利は経済状況や個人の信用度、使い道などによって変わる。
⇒『自分が返せる範囲でお金を借りることが重要』。
- 支払いの遅延などで、「信用度」がさがると、他のローン
が組めなくなったり、クレジットカードが作れなくなったりする。



特に住宅ローンや自動車ローンは利用する人も多くなりますが、
『ローンは借金であるという意識』を持ち、計画的に利用しましょう。



- クレジットカードには「ショッピング機能」と「キャッシング機能」があります。
- 支払い方を選べ、『リボ払い(リボルビング払い)・分割払いには手数料がかかるため、総支払金額が大きくなります』。

使える機能

- ーショッピング機能
購入代金の立て替え・後払い
- ーキャッシング機能
現金の借り入れ

支払い方

1回払い



ボーナス一括払い



リボ払い



分割払い

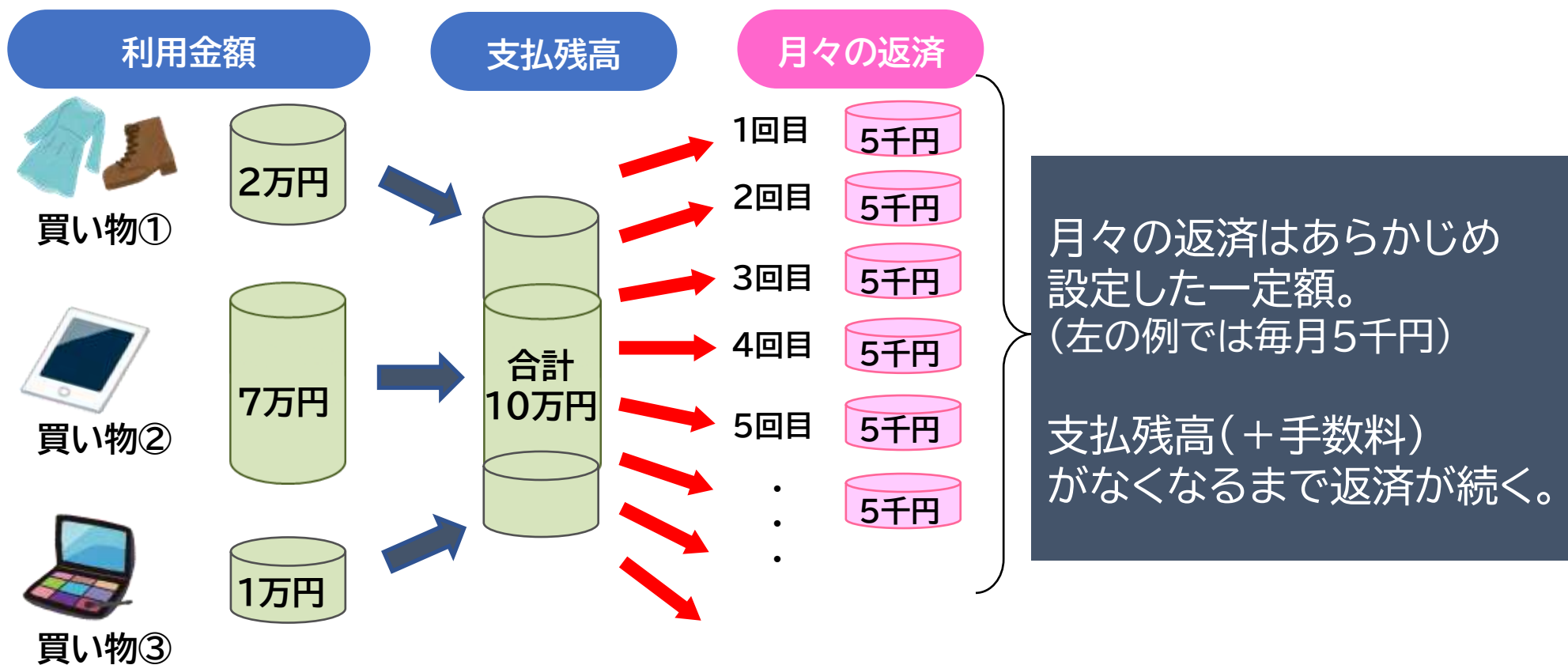


手数料のめやす

1～2回	分割払い
なし	11～15%
リボ払い	キャッシング
12～18%	15～18%

クレジットカードを利用するには、カード会社による審査があります。カードの利用は原則本人のみです。

- リボ払いとは、カードの利用金額や利用回数にかかわらず、
『あらかじめ設定した一定の金額を月々返済する方式』です。
- 家計管理がしやすい一方、返済期間や総返済額に注意が必要です。





クイズ



友達と海外旅行に行くので、年利(年間の金利)18%のリボ払いで30万円のツアー代金を支払いました。毎月5,000円ずつ返済する場合、返済には何年かかり、総額いくら返すことになるのでしょうか?

- ① 約6年、約35万円
- ② 約9年、約48万円
- ③ 約13年、約77万円



<ヒント>

最初の月、返済額5,000円のうち
手数料の金額はどれくらいでしょうか?
(「30万円×年利18%」をもとに計算してみましょう。)



答え

③

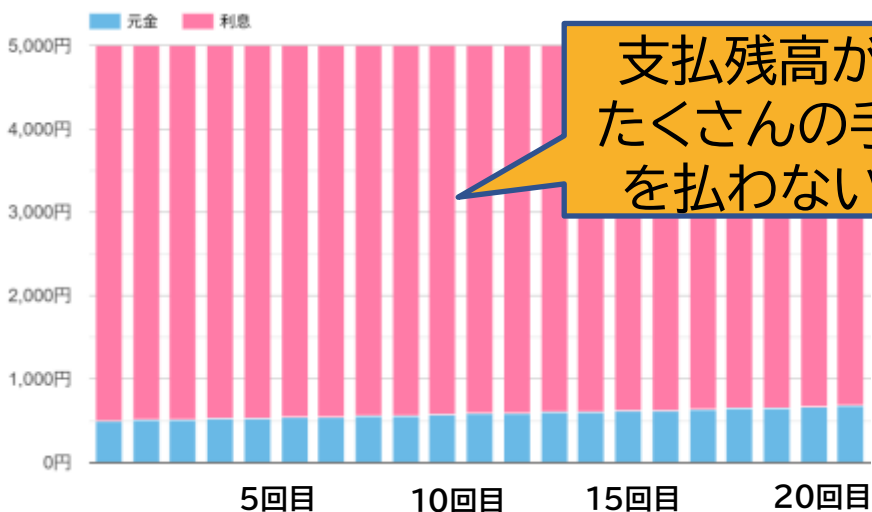
利息が毎月発生するため、30万円の元本に対して、
返済期間は約13年、返済額は約77万円にもなってしまいます。
クレジットカードは、返済方法による総返済額の違いにも注意して
計画的に利用することが重要です。



<考え方>

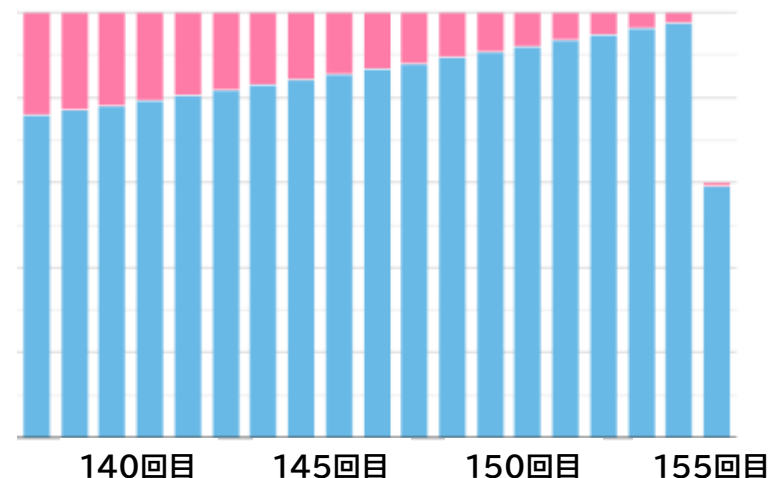
- ・30万円の18%は54,000円(手数料)です。
- ・最初の月の手数料は $30\text{万円} \times 18\% \div 12\text{カ月} = 4,500\text{円}$ 。
月の返済額(5,000円)－手数料(4,500円)＝500円が元本の30万円から減ります。
- ⇒概算ですが、1年かけて60,000円返しても(毎月5,000円×12カ月)、で30万円の元本から6,000円しか減りません。

○ 30万円をリボ払い(年利18%)、毎月5千円で返済すると、返済期間約13年(155回)、総返済額772,996円になります。



支払残高が大きいほど
たくさんの手数料(利息)
を払わないといけない

● ● ●



※「返済手段」については「定額元利返済(金額指定)」を選択

利用する前に月々の返済額、返済期間、総返済額等を確認して、「**返せる範囲**」に収まっていることを確認しましょう。

日本貸金業協会 返済シミュレーション

検索

○ クレジットカードは非常に便利ですが、利用するときは次のことに気を付けましょう。

- 目の前のお金が減らないので、**使い過ぎる心配**がある。
- カードの紛失・盗難などで悪用される危険がある。
- 支払い遅延などで、「**信用度**」がさがると、**ローン**などが組めなくなる。
- 分割払い(一般的に3回払い以上)・リボ払いは、借入金利にあたる**手数料がかかる**。



リボ払いで気を付けること

- 毎月の返済額が少ないと支払残高が減らず、**長期間支払いを続けることで総支払額が多くなる可能性**がある。
- 現在の利用残高を確認せず、完済前にリボ払いを重ねてしまい、**気づかないうちに多額の手数料を支払うことになる可能性**がある。
- 最近では、「フレックス払い」「つけ払い」「定額払い」等、「**リボ払いの名前を変えているケース**」もよく見られる。「リボ払い」の名前だけ覚えるのではなく、**どのような仕組みであるかを理解しておく**。



- 大学在学中は、入学金・授業料のほかに生活費もかかります。
生活費まで含め『**大学生活では多くのお金がかかります**』。

単位:万円

	入学金 授業料等	生活費		合 計	
		自 宅	自宅外	自 宅	自宅外
国立大学	243	170	440	413	683
私立大学	519	170	426	689	945

(出所)次の資料をもとに4年間の合計金額を試算。

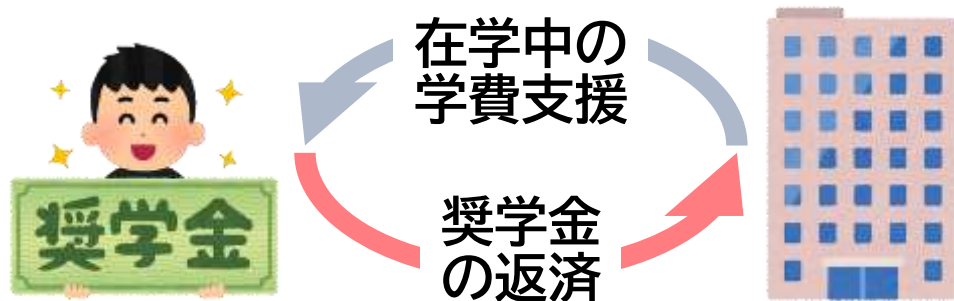
文部科学省「国公立大学の授業料等の推移」、「私立大学等の令和5年度入学者に係る学生納付金等調査結果」、日本学生支援機構「令和4年度学生生活調査結果」

※大学授業料無償化などの各種制度は考慮していません。



○ 奨学金とは、経済的な理由や家庭の事情で修学が困難な学生に『学費を給付または貸与する制度』です。

制度	特徴
給付型奨学金	- 原則、返済の必要はありません。 - 家計や学業成績の基準があります。
貸与型奨学金	- 返済の必要があります。 - 無利息と利息付があります。



※日本学生支援機構(JASSO)などが奨学金制度を運営しています。JASSOでは「返済」は「返還」と表記します。大学や企業などの奨学金もあります。

※従業員に対し、奨学金の返還額の一部または全額を支援する（代理返還する）取り組みを行っている企業等もあります。

○ 以下の条件で、貸与型奨学金(利息付)を利用した場合、返済計画はどのようなになるでしょうか。

例1

- 国公立4年制大学に自宅から通学
- 授業料・生活費で計240万円(毎月5万円)を借りる
- 残りの生活費はアルバイトで稼ぐ

例2

- 私立4年制大学に自宅外から通学
- 授業料・生活費で計480万円(毎月10万円)を借りる
- 残りの生活費はアルバイトで稼ぐ

- 貸与型奨学金を利用した場合、『卒業後に働いて稼いだ収入から奨学金の返済を行う』ことになります。

	例1	例2
借入総額	240万円	480万円
返済スタート	卒業7か月後から	
毎月の返済額	15,157円	23,635円
返済期間	15年間	20年間
総返済額	2,728,351円	5,672,485円

(注1)いずれの例も、貸与型奨学金(利息付)、毎月定額返済、**利率1.641%**、機関保証制度ありの場合でシミュレーションを実施。

(注2)返済方法を変更することで、もっと早く返済を完了させることも可能。

(出所)独立行政法人 日本学生支援機構 奨学金貸与・返還シミュレーションをもとに計算。



- 奨学金には、『月々の返済額を少なくする制度』や『返済を待ってもらう制度』があります。

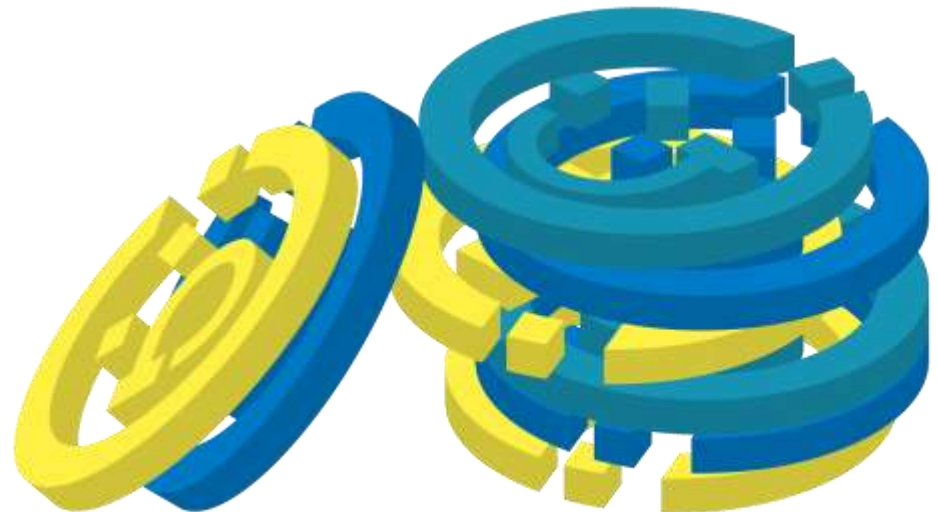
奨学金の返済に困ったときの対応方法

- 災害や経済的困難で奨学金の返済に困ったときは、月々の返済額を少なくする制度(減額返還制度)や、返済を待ってもらう制度(返還期限猶予)を利用できることがあります。
- 奨学金の返済を延滞すると、延滞金が発生するほか、信用度が下がり、住宅ローンが組めなくなったり、クレジットカードを作れなくなったりする可能性があります。
- 奨学金の返済に困ったときは、早めに相談するようにしましょう。



7【注意】

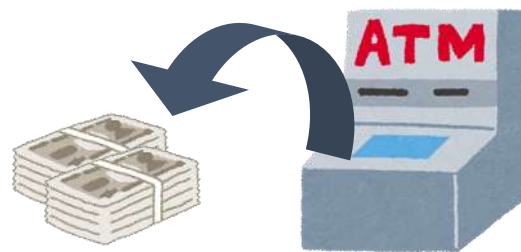
金融トラブル



○ マルチ商法や詐欺被害などをきっかけとした多重債務・闇バイト等、『**負のスパイラルに陥らないよう注意**』しましょう。



マルチや投資詐欺など ➡
最初にお金を求められることも ①



手元にお金がなくとも、言葉巧みに
② キャッシングに誘導 ➡ 借金



借金返済のために別の金融機関や
ヤミ金から借金 ➡ ③ 多重債務に



④ 追い詰められて、闇バイトなどの
犯罪に加担 ➡ 犯罪者に

○「絶対儲かる、楽して稼げる」等とうたった詐欺が増えています。



(出所)日本証券業協会作成「必ず儲かるUSB」(情報商材勧誘)にご注意ください！」

高校時代の友人や、大学のサークルの先輩、職場の先輩等を通じて、投資詐欺の被害に遭う事例が多発しています

○ 投資詐欺では『被害者が加害者になってしまう』こともあります。



解約は出来ないけど、
友達を紹介したら1人
10万円紹介料を払うよ



友人・知人を勧誘して被害が拡大
被害者が加害者に！



○『詐欺に遭わないためのポイント』を押さえておきましょう。

1. 自分は詐欺に引っ掛からないと**思いこまない**。
－「自分は大丈夫」と自信過剰になる人ほど詐欺被害に遭いやすい特徴があります。
2. **友人・知人(先輩など)からの勧誘**であっても注意。
－友人・知人からの勧誘であっても、怪しいと感じたら勇気を持って断りましょう。
3. **「高額な手数料・登録料」**を請求されたら要注意。
4. **「絶対に儲かる」商品はありません**。
－流行りの言葉(AI、NFT、暗号資産(仮想通貨)等)との組み合わせで、
「もしかしたら絶対に儲かる商品があるのかも」と思ってしまいがちです。
5. **「あなただけに特別なご案内」**といった勧誘文句に注意。
－人は「あなたは特別だ」と言われると冷静さを失いやすくなります。



- 『借金返済のために他の金融機関から借金をすること』は借金が増えるまじに増え、多重債務の原因になります。

多重債務のポイント

- 複数の業者から返しきれない借金を背負ってしまふことがあります。
- 軽い気持ちで高金利の借金をすると、借金はすぐに膨らみます。
- 収入の範囲内で生活すること、高金利の借金をしないことが重要。

多重債務に陥ってしまったら、
多重債務相談窓口に相談

多重債務に陥る原因



- 違法な金利で貸付けする『ヤミ金融(貸金業 無登録業者)※
には絶対に接触しない』でください。
- 自身だけでなく、『会社・家族へも暴力的・脅迫的な取り立て』
が行われる可能性があります。

※貸金業の登録有無は金融庁HPの「登録貸金業者情報検索サービス」で確認できます。

SNS ネット掲示板



お金を貸します！審査不要！

#個人間融資
#お金貸します
#ひととき融資

ヤミ金融では法定外金利(20%超)を請求されることもあります。

近年はSNSで個人を装って接触してくる
ヤミ金融業者も増えています

- 最近お金を使いすぎ、アルバイト代だけでは足りなくなりそうです。SNSを見ていたら、「稼げるバイト」の紹介がってきました。
- 指定されたアプリで「履歴書」(自分の個人情報)を送ると、即日入金の仕事を紹介してくれるそうです。

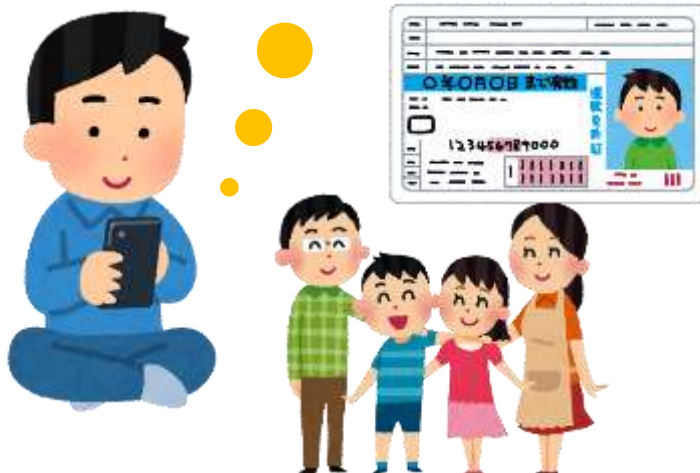
SNS
ネット掲示板

日給5万円！
簡単に稼げるバイト！
「ホワイト案件」

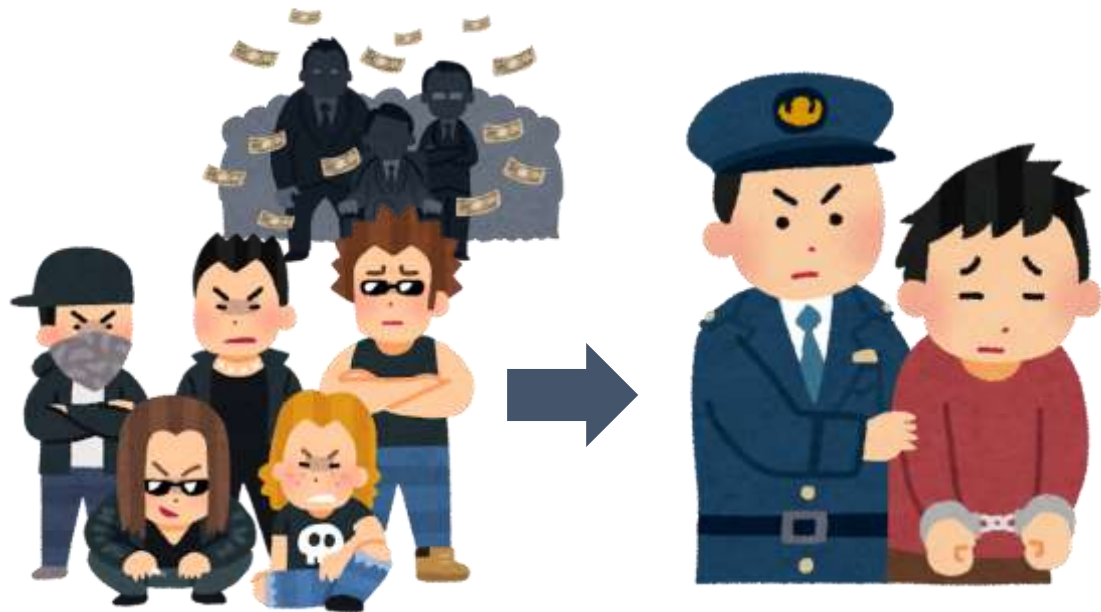
お仕事紹介のため、
免許証や家族構成を
登録してください

仕事内容は…
(詐欺・強盗の
実行役など)

ここで初めて
犯罪であると
気が付く



- 犯罪だと気づいて拒否すると、相手の様子が一変しました。「家族を狙う」「顔や住所を知っているので逃げられないぞ!」と脅迫されて、従ってしまいました。
- 一度でも犯罪行為に加担すれば、離脱は困難です。



SNSのほか、先輩や仲間に誘われて断れなかったというケースもあります。「怪しいな」「不安だな」と思ったら信頼できる大人や警察にすぐ相談!

脅されていることを
相談できず

詐欺や強盗に
加担させられ逮捕

警察相談専用電話
#9110



○ 闇バイトの特徴を知っておき、被害を未然に防ぎましょう。

1. 「銀行口座を代理で開くだけ」や、「現金を引き出すだけ」等、
一見簡単な仕事に見える。
－いずれも詐欺等に利用されます。簡単に大金を稼ぐ方法はありません。
2. 免許証や学生証、家族構成を登録させる。
－いざ危険な犯罪であることに気づいても、「住所を知っている」「家族に何かあっても知らないぞ」等と脅されることが多くなります。
3. 犯罪組織に利用され、捨て駒にされる。
－何度も犯罪をさせられ、最終的には実行犯として闇バイトに応募した人だけ逮捕され、犯罪組織は逃げてしまうケースも多いです。

「闇バイトに応募してしまったかもしれない」「免許証等を登録してしまい脅されている」というときは、**すぐに警察に相談しましょう。**



○ 金融トラブルに遭わないためのポイントを押さえましょう。

①『おいしい話には気をつける』。

「ローリスク・ハイリターン」はあり得ません。＝「おいしい話」は存在しません。

②向こうから近寄ってきて、『怪しいと思ったらはっきり断る』。

「今だけ」「あなただけ」には要注意。遠慮せずに「いいません」と断りましょう。



万が一『トラブルに遭ってしまっても、決して諦めない』。

ひとりで悩まず、早めに適切な相手に相談することで解決策が見えてきます。



○ 金融トラブルに限らず、消費者トラブルで困った際は、『**独りで悩まずに相談**』しましょう。

契約や商品について困ったときは ⇒ 消費者ホットライン (全国共通)	188(いやや)  消費者庁 消費者ホットライン188 イメージキャラクター いやヤン
警察に相談したいときは ⇒ 警察相談専用電話 (全国共通)	#9110
金融サービスについて困ったときは ⇒ 金融庁 金融サービス利用者相談室	0570-016811